

第5次総合計画

第5期実施計画

令和2年度～令和4年度

令和2年4月

河内長野市

第5期実施計画の概要

●実施計画の目的

第5次総合計画「基本計画」（まち・ひと・しごと創生総合戦略含む）に基づく施策を展開するにあたり、事業の計画的かつ効果的な執行を図るために策定するものです。

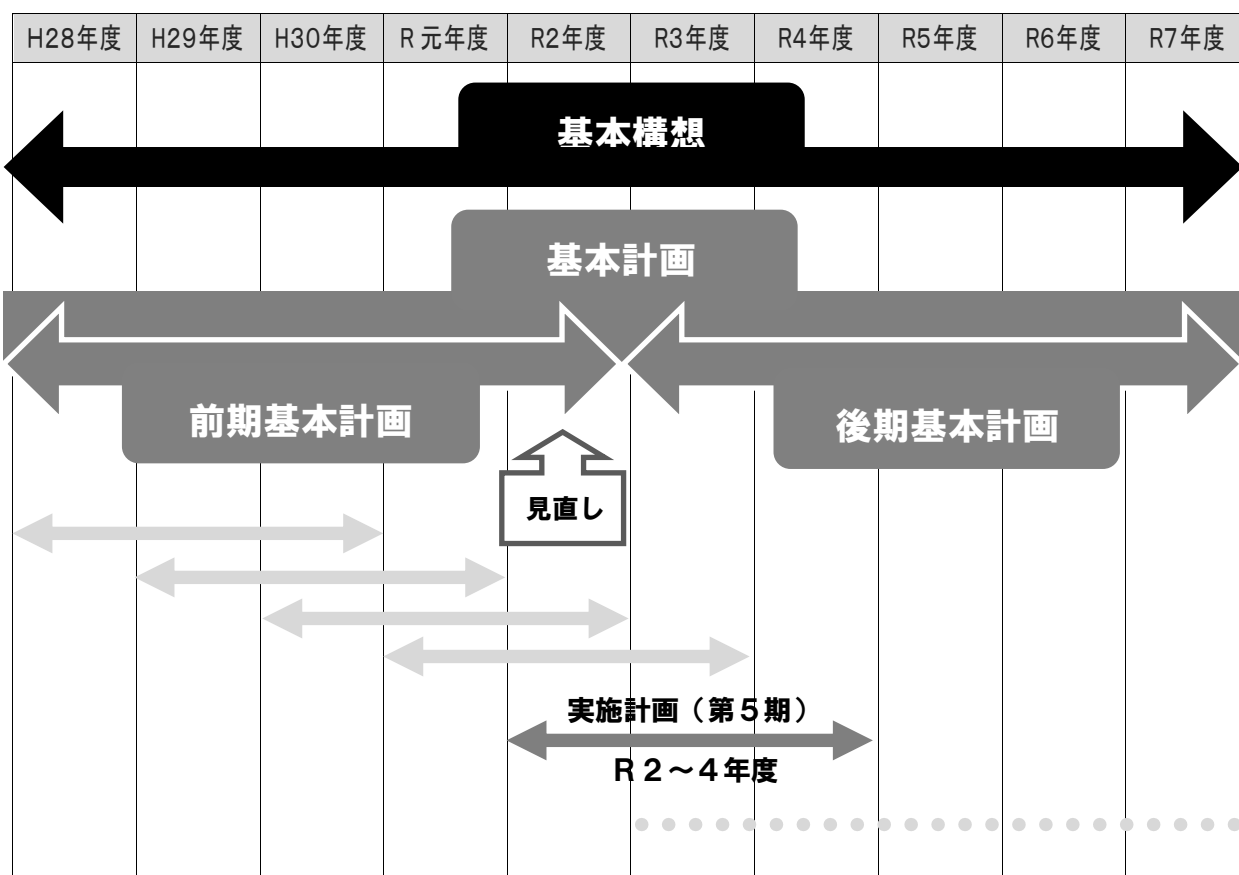
●実施計画の役割

「実施計画」は、「基本計画」の各施策に示す「10年後のめざす姿」を実現するため、「住みよさ指標」の達成に必要となる主な事業等について、年次計画的に明らかにするものです。

●総合計画の構成及び実施計画の期間

総合計画は、「基本構想」、「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成します。

なお、「実施計画」の期間は3年間（第5期は令和2年度～4年度）とします。



●第5期実施計画の構成

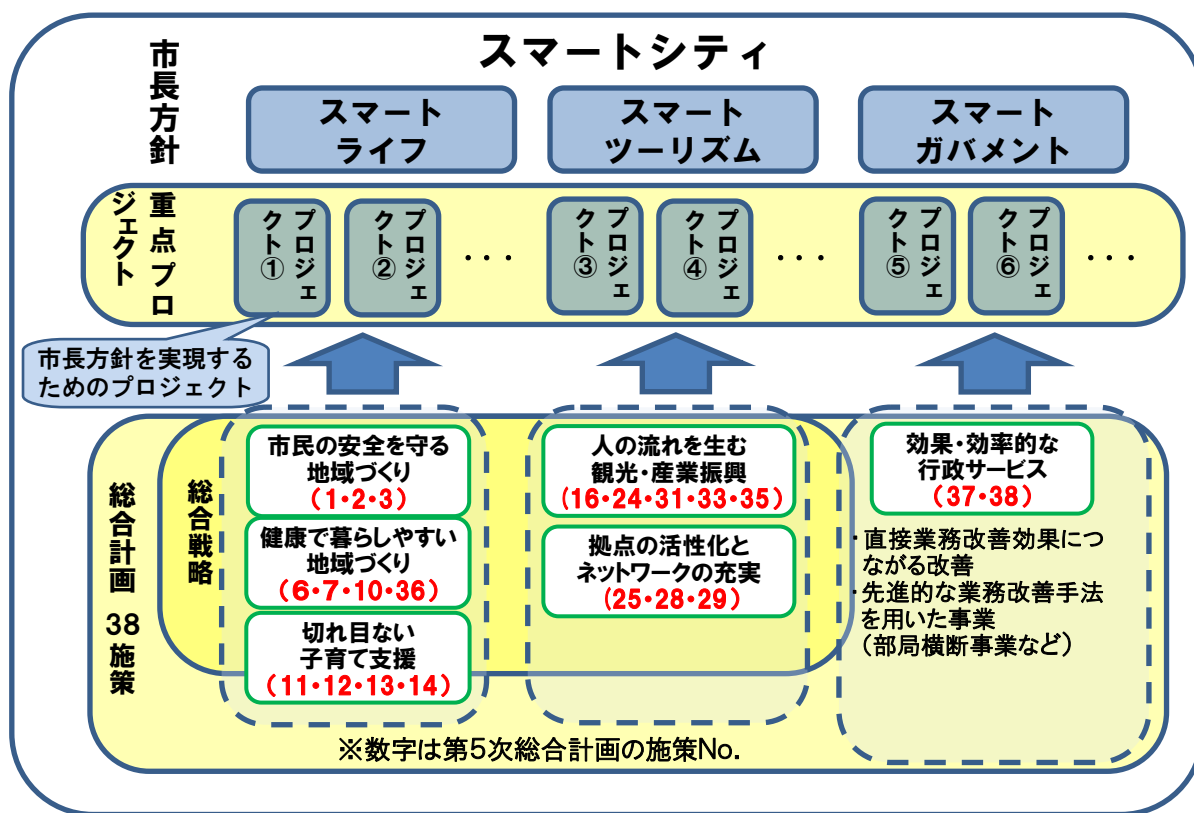
I. 重点プロジェクト

第5次総合計画、総合戦略及び市長の方針（スマートシティ）を推進するため、総合計画前期基本計画に掲載する38施策の達成度等の評価結果等を踏まえ、重点的に資源を投資して実施する事業、施策横断的に実施する事業について掲載します。

II. 各施策の主要事業

総合計画前期基本計画に掲載する各施策の主な取り組みを具体的に実行するため、主に令和2年度において実施する主要な事業について、施策体系別に取りまとめ、掲載します。

※重点プロジェクトを構成する各事業は、各施策の主要事業にも含めて掲載します。



【第5期実施計画の施策体系】

I. 重点プロジェクト

<表の見方>

「スマートシティ」を実現するための3つの柱である「スマートライフ」、「スマートツーリズム」、「スマートガバメント」ごとに、重点プロジェクトを策定し、その概要について記載しています。

令和3・4年度計画については、予定であり確定したものではありません。

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～					
No. 1		市民の安全を守る地域づくりプロジェクト					
事業名	年度計画(事業費)				令和3年度	令和4年度	プロジェクト概要
	令和2年度						
(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1 青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助事業	■青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助金:90千円 【特定財源】府(地域見守り力向上事業補助金)45千円、基金(ふるさとづくり基金)45千円 →施策No.3-3						【概要】 更なるパトロール 重点プロジェクトとして新規事業または事業の充実のために予算配分 事業費について記載しています。 (単位:万円)
	危機管理課	90	0	0	0		
2 自動体外式除細動器(AED)コンビニ設置事業	■AED賃借料(コンビニ設置分):816千円 AED賃借料(公共施設設置分):2,444千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)694千円 →施策No.1-14				賃借料	賃借料	【概要】 公共施設に配置しているAEDに加え、稼働時間の長い市内のコンビニエンスストア25ヶ所にAEDを配置することにより、屋間の稼働を増やし、深夜帯の使用を可能にすることにより救命率の向上をはかります。また、公共施設に配置しているAEDについては、広告付きAEDを導入することにより、費用の削減を図ります。
	危機管理課	3,260	2,566	2,566	0		
3 避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)	■下水道事業会計 実施設計委託料:7,017千円 工事請負費:13,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金(防災・安全))10,008千円 ■一般会計 備品購入費:2,730千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,730千円 →施策No.1-6				備品購入費 工事請負費	備品購入費 工事請負費	【概要】 河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を行う。 令和2年度は、実施設計及び設置工事(1カ所)を行う。
	危機管理課	22,747	0	0	0		

重点プロジェクトとして新規事業の実施、または事業の充実のために予算配分した事業費について記載しています。
(単位：千円)

プロジェクトを具体化する手段として、事業を掲載しています。

「II. 各施策の主要事業」において当該事業が掲載されている箇所を示しています。
(例) 施策 No. 3-3→施策 No. 3「防犯対策の推進」: 令和2年度主要事業の3

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～						
No. 1		市民の安全を守る地域づくりプロジェクト						
	事業名	年度計画(事業費)				令和3年度	令和4年度	プロジェクト概要
		令和2年度						
		(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費			
1	青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助事業	■青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助金:90千円 【特定財源】府(地域見守り力向上事業補助金)45千円、基金(ふるさとづくり基金)45千円 →施策No.3-3						【概要】 更なる地域の見守り力の向上を図るため、屋外・路上でパトロールを行っている青色防犯パトロール車にドライブレコーダーの設置を促します。
	危機管理課	90	0	0	0			
2	自動体外式除細動器(AED)コンビニ設置事業	■AED賃借料(コンビニ設置分):816千円 AED賃借料(公共施設設置分):2,444千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)694千円 →施策No.1-14				賃借料	賃借料	【概要】 公共施設に配置しているAEDに加え、稼働時間の長い市内のコンビニエンスストア25ヶ所にAEDを配置することにより、昼間の稼働を増やしつつ、深夜帯の使用を可能にすることにより救命率の向上をはかります。また、公共施設に配置しているAEDについては、広告付きAEDを導入することにより、費用の削減を図ります。
	危機管理課	3,260	2,566	2,566	0			
3	避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)	■下水道事業会計 実施設計委託料:7,017千円 工事請負費:13,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金(防災・安全))10,008千円 ■一般会計 備品購入費:2,730千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,730千円 →施策No.1-6				備品購入費 工事請負費	備品購入費 工事請負費	【概要】 河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を行う。 令和2年度は、実施設計及び設置工事(1カ所)を行う。
	危機管理課	22,747	0	0	0			
4	ため池ハザードマップの整備	■ハザードマップ作成に係る費用 委託料:7,500千円 【特定財源】国(ため池ハザードマップ補助金)7,500千円 →施策No.1-4				委託料		【概要】 全国のため池の多くは老朽化が進行し、近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生などにより、ため池の被害が各地で発生している。 「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が令和元年7月に施行され、「市町村は、特定農業用ため池の決壊に関する情報の伝達方法、避難場所及び避難経路等に関する事項について、印刷物その他の必要な措置を講ずることにより、住民に周知するよう努める。」と規定された。 ハザードマップを作成し地元説明会において周知することで、地元住民による災害時の危機意識を高める。
	農林課	7,500	0	0	0			
5	消防車両の更新	■消防ポンプ自動車(1台)、隊員輸送車(1台)計2台の更新にかかる費用 消防車両購入費:65,500千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)65,500千円 →施策No.2-4				消防車両購入費	消防車両購入費	【概要】 消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両)の計画的な更新を行う。
	警防課	65,500	0	0	0			
6	消防通信指令システムの適切な運用	■NET119システムの導入にかかる費用 NET119運営費:517千円 多言語三者間通訳サービスの導入にかかる費用 多言語通訳サービス業務委託料:220千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)737千円 →施策No.2-5				役務費委託料	役務費委託料	【概要】 聴覚、発語に障がいがある市民が国内の外出先においても119番通報ができるよう、聴覚障がい者用119番緊急通報システム(NET119システム)を導入する。また、日本語を話すことが出来ない外国人からの緊急通報に対応するため、多言語三者間通訳サービスを導入する。
	警防課	737	0	0	0			
7	砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	■土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金 がけ地近接等危険住宅移転事業補助金:4,000千円 土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強における補助金:1,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,500千円、府(がけ地近接等危険住宅移転事業補助金)1,250千円、基金(ふるさとづくり基金)250千円 →施策No.1-10				補助金	補助金	【概要】 土砂災害特別警戒区域に指定された箇所で、家屋の移転、及び、補強を行う際に助成をおこなうことにより、土砂災害の自然災害から、市民の生命を保護する。
	公園河川課	5,000	1,000	1,000	0			
令和2年度計		104,834	3,566	3,566	0			

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～						
No. 2		健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト						
	事業名	年度計画(事業費)				令和3年度	令和4年度	プロジェクト概要
		令和2年度						
		(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費			
1	路上喫煙対策の推進	■路上喫煙禁止区域表示看板作成、設置委託料:555千円 消耗品費:100千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)655千円 →施策No.24-3				消耗品費	消耗品費	【概要】 市内主要3駅である、三日市町駅、河内長野駅、千代田駅周辺において、路上喫煙によりポイ捨てされたタバコの吸い殻が散見され、問題となっていることから、環境美化を図るため、同区域において、ポイ捨てにつながる路上喫煙を規制する。
	環境政策課	655	0	0	0			
2	近居同居促進マイホーム取得補助事業	■マイホーム取得補助金:11,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)11,000千円 →施策No.26-1				補助金	補助金	【概要】 人口バランスの改善及び家族の相互扶助を促進するため、市内に住んでいる祖父母又は親、兄弟姉妹と近居・同居する子育て世帯が、市内に住宅を取得する場合に補助する。
	都市計画課	11,000	0	0	0			
3	高齢者運転免許証自主返納支援事業	■高齢者運転免許証自主返納支援事業にかかる費用 負担金:6,000千円 需用費:136千円 役務費:254千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)6,390千円 →施策No.4-1				負担金 需用費 役務費	負担金 需用費 役務費	【概要】 運転に不安を感じられる75歳以上の市内在住の運転免許証保有者に対し、運転免許証の自主的な返納のきっかけを提供することで、痛ましい交通事故を減少させるとともに、返納後の公共交通への円滑な移行や利用の促進を図ることを目的に、バス・タクシーで利用できる支援券を配布する。
	都市計画課	6,390	0	0	0			
4	国際化・多文化共生ビジョンの推進	■国際化・多文化共生ビジョン概要版作成業務 印刷製本費:106千円 委託料:150千円 災害時多言語対応BOX作成業務委託料:240千円 翻訳等業務委託料:100千円 多文化共生研修講師謝礼:30千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)626千円 →施策No.20-2				KIFA委託職員1名増、本庁・キックスへのWi-Fi設置、医療通訳者派遣報酬等	KIFA委託職員1名増、本庁・キックスへのWi-Fi設置、医療通訳者派遣報酬等	【概要】 国際化・多文化共生ビジョンを推進するために、関係部局を統括し連携を図るとともに、施策の実施において本ビジョンに沿った取り組みとなるよう、PDCAの実施により進捗管理を行います。 令和2年度においては、国際交流事業委託料に加え、新たな事業として重点的に取り組みます。
	文化・スポーツ振興課	626	0	0	0			
5	南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進	■受託研究にかかる費用 研究委託費:45,600千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)22,800千円、基金(長寿ふれあい基金)11,500千円、基金(ふるさとづくり基金)11,300千円 →施策No.25-1				委託料	委託料	【概要】 開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取り組みを通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。 令和2年度は、自動運転の実装に向けたハード整備や有償運送のためのシステム導入を進める。
	政策企画課	45,600	0	0	0			
令和2年度計		64,271	0	0	0			

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～							
No. 3		切れ目のない子育て支援プロジェクト							
	事業名	年度計画(事業費)					プロジェクト概要		
		令和2年度				令和3年度			令和4年度
		(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費				
1	河内長野市英語村構想事業	■報償費(英語村関連事業謝礼):300千円 需用費(英語村教材、英語村関連資料印刷):1,170千円 委託料(子どもえいご村、英語村フェスタ、Waku-Waku Summer! 英語でGo!、英語コミュニケーション能力調査):2,809千円 負担金(英検受験料):2,871千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)7,150千円 →施策No.13-1				報償費 需用費 委託料 負担金、補助及び交付金	報償費 需用費 委託料 負担金、補助及び交付金	【概要】 グローバル社会に生きる子どもたちに、英語で臆せず、自分の考えや意見を表現し、伝え合うことのできる力を育成するため、小学校及び子育て支援施設等学校内外において、体験型英語学習の場である英語村を定期的に開設し、幼児期から継続的に言語・異文化に触れることのできる機会を提供する。	
	教育指導課	7,150	0	0	0				
令和2年度計		7,150	0	0	0				

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～							
No. 4		人の流れを生む観光・産業振興プロジェクト							
	事業名	年度計画(事業費)					プロジェクト概要		
		令和2年度				令和3年度			令和4年度
		(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費				
1	日本遺産のまち推進事業	■河内長野市日本遺産推進協議会補助金:3,031千円 マーケティング調査委託料:3,800千円 訪日外国人向けプロモーション委託料:500千円 需用費:1,000千円 役務費:650千円 負担金:300千円 【特定財源】府(市町村観光振興事業補助金)1,900千円、基金(ふるさとづくり基金):7,381千円 →施策No.33-1					補助金		
	産業観光課	9,281	0	0	0				
2	楠公さん大河ドラマ誘致事業	■楠公さん大河ドラマ誘致活動事業委託料:1,200千円 旅費:150千円 需用費:150千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,500千円 →施策No.33-2							
	産業観光課	1,500	0	0	0				
3	オープンカンパニー事業	■オープンカンパニー事業の実施に係る費用 報償費:100千円 需用費:300千円 役務費:200千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金):600千円 →施策No.31-2					報償費 需用費 役務費	報償費 需用費 役務費	
	産業観光課	600	0	0	0				
4	スポーツ大会(マラソン大会)の開催	■マラソン大会開催委託料:1,285千円 マラソン大会記録計測処理業務委託料:1,049千円 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)2,334千円 →施策No.17-1					委託料	委託料	
	文化・スポーツ振興課	2,334	0	0	0				
令和2年度計		13,715	0	0	0				

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～						
No. 5		拠点の活性化とネットワークの充実プロジェクト						
	事業名	年度計画(事業費)						プロジェクト概要
		令和2年度				令和3年度	令和4年度	
	(予算担当課)	事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	道の駅奥河内くろまろの郷機能強化事業	■デジタルサイネージ設置委託料:2,000千円 サインポール設置工事請負費:1,000千円 【特定財源】国(訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金)1,000千円、府(市町村観光振興事業補助金)1,000千円、基金(ふるさとづくり基金)1,000千円 →施策No.33-4						【概要】 「道の駅 奥河内くろまろの郷」を本市の観光ハブ拠点として位置付け、機能強化と他の観光資源とのネットワーク化を図るため、道の駅の魅力向上に向けた事業を実施する。
		産業観光課	3,000	0	0	0		
2	道路新設改良事業(日野加賀田線整備事業)	■道路改良工事費:90,600千円 移設補償費:1,560千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)45,300千円、市債(日野加賀田線整備事業債)40,700千円、基金(普通建設事業基金)6,160千円 →施策No.28-2						【概要】 道路の拡幅により、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。また、災害時の緊急交通路として整備を行う。
		都市整備課	92,160	0	0	0		
3	上原・高向地区地域活性化の促進	■まちづくり促進委託料:500千円 埋蔵文化財試掘調査委託料:4,440千円 工事請負費:4,260千円 報酬等:1,350千円 【特定財源】国(国宝重要文化財等保存整備費補助金)4,375千円、基金(ふるさとづくり基金)6,175千円 →施策No.25-3				まちづくり促進委託料		【概要】 大阪外環状線沿道の上原・高向地区にて土地区画整理事業の検討を行っている河内長野市上原・高向土地区画整理準備組合に対し、雇用創出や交流人口増加等の地域活性化を目的として、必要な調査やアドバイザーの派遣等の事業促進支援を行う。
		都市整備課	10,550	0	0	0		
4	小山田地区地域活性化の促進	■まちづくり促進委託料:1,000千円 都市計画関係委託料:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,000千円 →施策No.25-2				まちづくり促進委託料	まちづくり促進委託料	【概要】 都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備推進と共に、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図ることを目的として、沿道まちづくりに向けた土地利用の検討及び地元地権者の機運醸成を図っていく。
		都市整備課	2,000	0	0	0		
令和2年度計		107,710	0	0	0			

プロジェクト		スマートガバメント～効率的で便利なまち～						
No. 6		効率的な行政サービスプロジェクト						
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				令和3年度	令和4年度	プロジェクト概要
		令和2年度						
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	窓口検索システムの導入	■窓口検索システム導入費用 委託料:1,136千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,136千円 →施策No.37-7				委託料	委託料	【概要】 各課が管理している地図データを、窓口検索システムに集約し、市民や事業者等が自由に閲覧できる環境を整えることで、各課の窓口業務の軽減を行う。
	都市計画課	1,136	0	0	0			
2	出退勤時間管理のIT化(タイムカードの電子化)	■システム導入費 システム賃借料:1,545千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,545千円 →施策No.37-6				システム賃借料	システム賃借料	【概要】 時間外勤務の適正な実施と職員のワークライフバランスの推進により職務能率を向上させるために、職員の出退勤管理について、従前のタイムカードに代えて、職員証を兼ねたICカードを導入し、出退勤時間をカード及び専用ターミナルにより電子データとして保存・分析・活用することにより、職員の出退勤状況を効率的に管理する。
	人事課	1,545	0	0	0			
令和2年度計		2,681	0	0	0			

■第5期実施計画重点プロジェクト・令和2年度事業費総額

事業費総額	300,361 千円
一般財源	3,566 千円
経常経費	3,566 千円
臨時経費	0 千円
ハード事業	0 千円
ソフト事業	3,566 千円

Ⅱ. 各施策の主要事業

<表の見方>

第5次総合計画で定められた「基本目標」「政策」「施策」、また施策の「10年後の目指す姿」「主な取り組み」を記載しています。

令和3・4年度計画については、予定であり確定したものではありません。

● 基本目標1「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち

● 分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

● 施策
No. 1 危機管理・防災対策の推進

● 10年後の
めざす姿

あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
		令和2年度		令和3年度	令和4年度
		総事業費	一般財源		
No. 1 防災意識の普及・啓発	河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の修正を受け見直す。 なお、実施に関しては、令和元年度及び令和2年度の2カ年にわたり実施。(令和元年度当初予算で債務負担行為計上。) 防災計画の修正、業務継続計画(BCP)及び受援計画の作成を行うことにより、大規模災害時における、通常業務、非常時優先業務、必要人員、また受援業務にかかる応援要請や応援受入に係る体制等の諸条件を整理することができ、行政機能の維持継続に向けた実効性の高い手順を定める。	委託料:19,800千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)19,800千円			
河内長野市地域防災計画修正事業					
危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: 19,800 (前年度予算) 0	0	【項目】	
No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークシヨップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成	地域版ハザードマップ作成に係る費用		委託料	ソフト 継続 委託料

(単位: 千円)

「事業」は「主な取り組み」を具体化する手段を示す単位です。

重点: 重点プロジェクトを構成する事業

戦略: 総合戦略に位置づけられた事業

ソフト: ソフト事業

ハード: ハード事業

新規: 令和2年度から新たに取り組む事業

充実: 令和2年度に、制度内容の拡充や設備の増設・改良を行うなど、市民サービスが拡充する事業

継続: 経常的・継続的に取り組む事業

第5次総合計画基本計画施策体系

政 策		施 策		主な取り組み			
まちづくりの方向							
基本目標1.「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち							
安心を築く危機管理・安全対策の推進	1	危機管理・防災対策の推進	1	防災意識の普及・啓発			
			2	防災組織の強化			
			3	災害応急対策の充実			
			4	土砂災害、河川災害対策の推進			
			5	危機管理対策の推進			
		2	消防・救急・救助体制の強化	1	消防体制の強化		
				2	消防施設・設備の適切な運用		
				3	火災予防対策の推進		
				4	救急・救助体制の推進		
				3	防犯対策の推進		
	4	交通安全対策の推進	1	交通安全意識の向上			
			2	交通安全環境の整備			
	5	消費生活の安定と向上	1	消費者意識の啓発及び知識の普及			
			2	消費生活相談の充実			
	みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり	6	地域福祉の推進	1	地域福祉を推進する人材の育成		
				2	地域における支えあいの仕組みづくり		
				3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化		
		7	高齢者福祉の充実	1	地域における包括的なケア体制の整備		
				2	介護予防と生活支援の充実		
				3	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進		
8		障がい者福祉の充実	1	障がい者への理解の促進			
			2	自立と社会参加の促進			
			3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備			
9		社会保障制度の適正な運営	1	国民健康保険の健全な運営			
	2		後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営				
	3		国民年金制度の適正な運営				
	4		生活困窮者対策の推進				
誰もが元気で暮らせる健康づくり	10	健康づくりの推進と医療体制の充実	1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり			
			2	生涯現役で生活できる地域社会づくり			
			3	安心できる医療体制の充実			
基本目標2.「育み・学び・思いやり」の質の高いまち							
子どもが健やかに育つ環境の整備	11	児童福祉の推進	1	子どもの権利擁護の推進			
			2	障がい児への支援の充実			
			3	ひとり親家庭の自立生活への支援			
			12	子育て支援の充実	1	子どもを産み育てやすい環境の充実	
					2	地域における子育て支援の充実	
					3	多様な保育サービスの充実	
	13	学校教育の充実	4	子育て世帯の経済的負担の軽減			
			5	仕事と子育ての両立に向けた支援			
			1	知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成			
			2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成			
			3	幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進			
	14	青少年の健全育成の推進	4	地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現			
			5	安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実			
			1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり			
			2	子どもたちの放課後の育ちの保障			
			15	生涯学習の推進	1	学習機会の提供及び学習活動支援の充実	
	2	社会教育の推進					
	3	家庭の教育力の向上					
	4	図書館の充実					
	16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	1	歴史文化遺産の保存・活用			
2			文化・芸術の振興				
17			生涯スポーツ活動の振興	1	生涯スポーツ活動の振興		
	2	スポーツ施設の充実					
	一人ひとりを大切にす思いやりのあるまちの推進	18		人権と平和の尊重	1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進	
2			人権に関する相談などによる人権擁護の推進				
3			平和意識の啓発				
19		男女共同参画の推進	1	男女共同参画社会形成のための啓発			
			2	女性の社会参画の推進			
			3	女性の人権擁護の実施			
20		多文化共生と国際交流の推進	1	多文化共生の推進			
			2	国際交流の推進			

政 策		施 策		主な取り組み	
基本目標3.「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち					
	豊かな自然と暮らしが調和する環境づくり	21	自然環境の保全・活用	1	環境保全の啓発
				2	環境保全活動の推進
				3	生物多様性の保全
		22	循環型社会の構築	1	ごみの適正処理と3Rの推進
				2	地球温暖化対策の推進
		23	快適な生活環境の確保	1	公害防止対策等の推進
				2	適切なし尿処理の推進
				3	不法投棄の発生防止
				4	斎場の適正な維持管理
		24	魅力的な景観の形成	1	自然景観の保全と活用
				2	歴史的景観の保全と活用
				3	都市景観の保全と活用
	4			景観形成活動への支援	
	地域経済活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント	25	市街地整備の推進	1	集約連携都市づくりの推進
				2	魅力ある中心市街地の整備
				3	効果的な土地利用
		26	住宅環境の充実	1	住宅施策の充実
				2	良質な市営住宅の供給
				3	安全な住宅環境づくり
		27	公園・緑地の整備	1	公園機能の充実・活用
				2	緑化活動の推進
		28	道路基盤の整備	1	道路網の整備
				2	道路・橋梁の維持管理
		29	公共交通の充実	1	公共交通によるネットワーク化の推進
				2	公共交通サービスの充実
		30	上下水道の整備	1	安全な水の供給
				2	強靱な水道施設の構築
	3			安定した下水道(汚水)の整備・管理	
	4			安定した下水道(雨水)の整備・管理	
	5			持続可能な上下水道事業の経営	
	にぎわいと活力を創造する地域産業の振興	31	商工業の振興	1	商工業事業者に対する支援
				2	魅力ある商業活動の推進
				3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり
		32	農林業の振興	1	地域経済を支える農林業の推進
				2	農林業の経営基盤の整備
				3	地元農林産品の生産体制と販路拡大
4				魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	
33		観光の振興	1	地域資源の発掘と活用	
			2	観光振興のための仕組みづくり	
			3	観光魅力の発信	
34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	1	就労環境の充実		
		2	労働環境の充実		
包括的政策					
	都市魅力の創造と効果的な発信	35	都市ブランドの構築と魅力発信	1	市民との協働による都市ブランドの構築・推進
				2	効果的な都市魅力の発信
				3	移住者等の受け入れ体制の整備
まちづくりを支える政策					
	協働によるまちづくり	36	協働の推進と地域コミュニティの活性化	1	市政に関する情報の共有と市民参画の推進
				2	市民公益活動への支援
				3	協働の促進
				4	コミュニティ活動の促進
	「選択と集中」による行政運営の推進	37	効果的・効率的な行政運営の推進	1	効果的・効率的な行政運営の確立
				2	市民に信頼される人材の育成
				3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進
				4	広域連携の推進
	安定した財政基盤の確立	38	健全な財政運営の推進	1	自立的な財政運営
				2	安定した財政基盤の確保
				3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用

施策
No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後のめざす姿	あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。
-----------	--

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の修正を受け見直す。 なお、実施に関しては、令和元年度及び令和2年度の2カ年にわたり実施。(令和元年度当初予算で債務負担行為計上。) 防災計画の修正、業務継続計画(BCP)及び受援計画の作成を行うことにより、大規模災害時における、通常業務、非常時優先業務、必要人員、また受援業務にかかる応援要請や応援受入に係る体制等の諸条件を整理することができ、行政機能の維持継続に向けた実効性の高い手順を定める。	委託料:19,800千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)19,800千円					
	河内長野市地域防災計画修正事業							
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: 19,800	0	【項目】			
			(前年度予算) 0	0	重点	ソフト	継続	
2	No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成する。またマップを各戸に配布し情報共有を図ることで、安全安心のまちづくりに貢献する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用 委託料:1,100千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金(防災・安全))550千円		委託料		委託料	
	地域版ハザードマップ作成							
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: 1,100	550	【項目】			
			(前年度予算) 1,100	550	戦略	ソフト	継続	
3	No. 1 防災意識の普及・啓発	地域における防災意識の高揚及び、地域における小学校区単位での自主防災活動の促進を図るため、小学校区単位の地域安全マップを小学校区で作成する。	地域安全マップ作成に係る費用 需用費:288千円		需用費		需用費	
	地域安全マップ作成							
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: 288	288	【項目】			
			(前年度予算) 350	350	戦略	ソフト	継続	
4	No. 1 防災意識の普及・啓発	全国のため池の多くは老朽化が進行し、近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生などにより、ため池の被害が各地で発生している。 「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が令和元年7月に施行され、「市町村は、特定農業用ため池の決壊に関する情報の伝達方法、避難場所及び避難経路等に関する事項について、印刷物その他の必要な措置を講ずることにより、住民に周知するよう努める。」と規定された。 ハザードマップを作成し地元説明会において周知することで、地元住民による災害時の危機意識を高める。	ハザードマップ作成に係る費用 委託料:7,500千円 【特定財源】国(ため池ハザードマップ補助金)7,500千円		委託料			
	ため池ハザードマップの整備							
	農林課	(管理コード) (予算事業名称) 0257-08 ため池整備事業	予算額: 7,500	0	【項目】			
			(前年度予算) 0	0	重点	ソフト	新規	
5	No. 2 防災組織の強化	H28～30年度の3年間にわたり養成した地域防災リーダーを対象にフォローアップ講座を開催し、地域での防災意識の啓発・防災活動を促進し、地域の活性化を図る。	防災リーダーフォローアップ講座に係る費用 講師謝礼:50千円		報償費		報償費	
	地域防災リーダーフォローアップ講座							
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: 50	50	【項目】			
			(前年度予算) 50	50	戦略	ソフト	継続	

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
			総事業費	一般財源			
6	No. 3 災害応急対策の充実	河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を行う。 令和2年度は、実施設計及び設置工事(1カ所)を行う。	・下水道事業会計 実施設計委託料:7,017千円 工事請負費:13,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金(防災・安全))10,008千円 ・一般会計 備品購入費:2,730千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,730千円		備品購入費 工事請負費	備品購入費 工事請負費	
	避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)						
			危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-04 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業	予算額: (前年度予算)	22,747 6,000	0 0
7	No. 3 災害応急対策の充実	大規模災害に備え、地域防災計画に基づく災害時備蓄物資整備計画により公的備蓄の必要量を確保すると共に、適時更新を継続することで日頃からの非常時の備えを充実させる。	備蓄用食糧・物資・装備整備に係る費用 消耗品費等:1,794千円 食糧費:1,087千円 備品購入費:1,947千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)4,828千円		消耗品費等、 食糧費、備品 購入費	消耗品費等、 食糧費、備品 購入費	
	災害時備蓄物資の充実						
			危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-04 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業	予算額: (前年度予算)	4,828 4,237	0 4,237
8	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	準用河川において多くの市民が河川に親しみ、安全に散策し、また、水辺環境の保全のため、防護柵の設置及び舗装を行う。	準用河川加賀田川防護柵設置及び舗装工事 工事費:1,800千円		工事請負費	工事請負費	
	河川改修事業(準用河川)						
			公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0337-02 準用河川改修事業	予算額: (前年度予算)	1,800 1,800	1,800 1,800
9	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	集中豪雨による浸水を防止し、流水機能を確保することで、市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄与する。	汐の宮排水路改修工事 工事費:1,500千円		工事請負費	工事請負費	
	水路改修事業(排水路)						
			公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0339-01 排水路改修事業	予算額: (前年度予算)	1,500 1,700	1,500 1,700
10	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	土砂災害特別警戒区域に指定された箇所で、家屋の移転、及び、補強を行う際に助成をおこなうことにより、土砂災害の自然災害から、市民の生命を保護する。	・土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金 がけ地近接等危険住宅移転事業補助金:4,000千円 ・土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強における補助金:1,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,500千円、府(がけ地近接等危険住宅移転事業補助金)1,250千円、基金(ふるさとづくり基金)250千円		補助	補助	
	砂防及び急傾斜地崩壊防止事業						
			公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0338-01 砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	予算額: (前年度予算)	5,000 4,000	1,000 1,000
11	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	河川の治水・利水機能の強化と洪水による災害の発生を防止し、流水の正常な機能が維持され、水辺環境が保全されることにより、公共の安全を確保する。	普通河川天見川改修工事 工事費:1,236千円		工事請負費	工事請負費	
	河川改修事業(普通河川)						
			公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0337-01 普通河川改修事業	予算額: (前年度予算)	1,236 0	1,236 0
12	No. 4 土砂災害、河川災害対策の推進	河川水量を調整するため、大規模開発団地の造成に伴い設けられた調整池の機能維持を行うため、調整池の改修工事を実施する。	南花台第1調整池改修工事 工事費:4,859千円 【特定財源】市債(河川等整備事業債)4,800千円		工事請負費	工事請負費	
	河川管理事業(調整池)						
			公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0333-05 調整池管理事業	予算額: (前年度予算)	4,859 4,790	59 4,790
13	No. 5 危機管理対策の推進	避難場所の周知を図るため、災害種別図記号を用いて夜間でも視認できる案内板設置を平成28年度から5カ年計画で進めており、令和2年度末には全ての設置を完了させる。	避難所看板作成に係る費用 委託料:1,540千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,540千円				
	夜間視認型の避難所案内板の設置						
			危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算)	1,540 1,312	0 0

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				令和2年度		令和3年度	令和4年度		
				総事業費	一般財源				
14	No. 5	危機管理対策の推進	公共施設に配置しているAEDに加え、稼働時間の長い市内のコンビニエンスストア25ヶ所にAEDを配置することにより、昼間の稼働を増やしつつ、深夜帯の使用を可能にすることにより救命率の向上をはかります。また、公共施設に配置しているAEDについては、広告付きAEDを導入することにより、費用の削減を図ります。	AED賃借料(コンビニ設置分): 816千円 AED賃借料(公共施設設置分): 2,444千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)694千円		賃借料	賃借料		
		自動体外式除細動器(AED)コンビニ設置事業							
		危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0451-03 防災設備管理事業	予算額: (前年度予算)	3,260 2,440	2,566 2,440	【項目】 重点 ソフト 充実	
15	No. 5	危機管理対策の推進	大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり施策や産業施策も含めた総合的な取組みとして計画的に実施し、強靱な地域づくりを推進するため、国土強靱化地域計画を策定する。	計画策定委託料: 4,290千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 4,290千円					
		国土強靱化地域計画の策定							
		政策企画課		(管理コード) (予算事業名称) 0368-02 政策推進事業	予算額: (前年度予算)	4,290 0	0 0	【項目】 ソフト 新規	

施策
No. 2 消防・救急・救助体制の強化

10年後のめざす姿	大規模災害への対応も含め、市内全域で消火・救急・救助事案に速やかに対応できる体制が整備されるとともに、市民の防火意識向上や応急処置などの知識や技術が普及し、市民が安心して暮らしています。
-----------	---

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防活動に必要な不可欠な防火衣及び空気ポンペを計画的に更新するため、購入を行う。	防火衣(10着)、空気ポンペ(10本)の購入にかかる費用 消防活動資機材購入費:3,603千円 【特定財源】府(石油貯蔵施設立地対策等補助金)3,276千円	消防活動資機材購入費	消防活動資機材購入費			
	消防資機材の整備							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-05 消防施設・設備管理事業	予算額: (前年度予算)	3,603 3,475	327 307	【項目】 重点 ソフト 充実		
2	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利の充実を図るため、計画的に都市基盤施設等へ耐震性防火水槽の設置及び設計を行う。	耐震性防火水槽新設設計(1基)、耐震性防火水槽新設工事(1基)にかかる費用 測量設計等委託料:1,700千円 工事請負費:12,000千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)13,700千円	測量設計等委託料、工事請負費	測量設計等委託料、工事請負費			
	防火水槽の設置							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-04 防火水槽設置事業	予算額: (前年度予算)	13,700 10,400	0 0	【項目】 ハード 継続		
3	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利の充実を図るため、消火栓の劣弱な地域への新設及び水道配水管敷設替え工事に合わせて老朽化した消火栓の更新を行う。	消火栓新設・更新及び修理にかかる費用 消火栓新設修理水道線出金:14,700千円	消火栓新設修理水道線出金	消火栓新設修理水道線出金			
	消火栓の設置							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-02 消火栓設置事業	予算額: (前年度予算)	14,700 7,500	14,700 7,500	【項目】 ハード 継続		
4	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両)の計画的な更新を行う。	消防ポンプ自動車(1台)、隊員輸送車(1台)計2台の更新にかかる費用 消防車両購入費:65,500千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)65,500千円	消防車両購入費	消防車両購入費			
	消防車両の更新							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-03 消防車両等整備事業	予算額: (前年度予算)	65,500 175,943	0 11,743	【項目】 重点 ハード 充実		
5	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	聴覚、発語に障がいがある市民が国内の外出先においても119番通報ができるよう、聴覚障がい者用119番緊急通報システム(NET119システム)を導入する。また、日本語を話すことが出来ない外国人からの緊急通報に対応するため、多言語三者間通訳サービスを導入する。	NET119システムの導入にかかる費用 NET119運営費:517千円 多言語三者間通訳サービスの導入にかかる費用 多言語通訳サービス業務委託料:220千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)737千円	役務費委託料	役務費委託料			
	消防通信指令システムの適切な運用							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0475-03 消防通信指令システム管理事業	予算額: (前年度予算)	737 0	0 0	【項目】 重点 ソフト 新規		
6	No. 3 火災予防対策の推進	全ての住宅に設置が義務付けられている住宅用火災警報器であるが、法改正から10年以上が経過し、初期に設置された警報器の維持管理を含め、未だ設置されていない住宅への普及啓発活動をまちづくり協議会や自治会単位の防火教室などを通じて幅広く実施する。	火災予防啓発事業 消耗品費:172千円	火災予防啓発事業:消耗品費	火災予防啓発事業:消耗品費			
	住宅用火災警報器設置促進事業							
	予防課	(管理コード) (予算事業名称) 0468-03 火災予防啓発事業	予算額: (前年度予算)	172 120	172 120	【項目】 ソフト 継続		
7	No. 4 救急・救助体制の推進	急病患者等の救命効果を高めるため、市民の誰もが応急処置ができるよう、救命知識や技術の普及を図るとともに、救急車の適正利用及び予防救急への理解を市民に根付かせていくため、小中学校での応急手当普及啓発の機会を活用して児童期から段階的な教育体制の確立を図る。	救命講習にかかる費用 救命講習用消耗品:287千円	消耗品	消耗品			
	応急手当の普及啓発による救命率の向上							
	警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0480-01 消防・救急・救助事業	予算額: (前年度予算)	287 287	287 287	【項目】 ソフト 継続		

施策 No.	3	防犯対策の推進
10年後の めざす姿	市民の防犯意識や地域防犯力の向上と犯罪被害に遭わない、犯罪を起こさせない環境整備により、犯罪の発生や被害が減少し、大阪一犯罪が少ないまちとして、市民が安心して生活しています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
			令和2年度		令和3年度	令和4年度				
			総事業費	一般財源						
1	No. 1 防犯意識の普及・啓発	犯罪のない明るく住みよい河内長野市を実現するため、警察や防犯協議会と密接に連携し、自主防犯意識の向上、啓発を行います。	防犯協議会への防犯事業委託 委託料:1,921千円		委託料	委託料				
	警察、防犯協議会など関係機関との連携強化									
危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)		1,921 1,921	1,921 1,921	【項目】			
2	No. 1 防犯意識の普及・啓発	近年、振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺や悪徳商法の被害が増加しているなか、市民の大切な財産を守るため、抑止効果が高い自動通話録音装置の貸出を行います。	自動通話録音装置購入費: 1,287千円 【特定財源】府(特殊詐欺被害防止緊急対策事業補助金)500千円、基金(長寿ふれあい基金)787千円							
	自動通話録音装置貸与事業									
危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)		1,287 0	0 0	【項目】			
3	No. 1 防犯意識の普及・啓発	更なる地域の見守り力の向上を図るため、屋外・路上でパトロールを行っている青色防犯パトロール車にドライブレコーダーの設置を促します。	青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助金:90千円 【特定財源】府(地域見守り力向上事業補助金)45千円、基金(ふるさとづくり基金)45千円							
	青色防犯パトロール車ドライブレコーダー設置補助事業									
危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)		90 0	0 0	【項目】			
4	No. 2 防犯環境の整備促進	子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度及び令和元年度に主要幹線道路に防犯カメラを設置したが、十分とはいえない状況となっている。 より犯罪への抑止力を高めるため、通学路等に防犯カメラを15台増設し市民の安全安心を図る。	光熱水費:156千円 防犯カメラリース料:2,100千円 電線共架料:40千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,013千円		需用費 使用料及び賃借料		需用費 使用料及び賃借料			
	防犯カメラ(増設)事業									
危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)		2,296 1,976	1,283 0	【項目】			
5	No. 2 防犯環境の整備促進	地域の街頭犯罪などの未然防止を図るため、自治会に対し防犯カメラ設置補助を行う。	防犯カメラ設置補助金:2,312千円		補助金		補助金			
	防犯カメラの設置補助									
自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0391-03 防犯灯維持管理補助事業	予算額: (前年度予算)		2,312 3,253	2,312 3,253	【項目】			
							戦略	ソフト	継続	

施策 No. 4 交通安全対策の推進

10年後のめざす姿 市民の交通安全への意識が高まり、交通ルールへの遵守や交通マナーが向上するとともに、交通安全施設が整備されることにより、交通事故発生件数が減少し、交通事故のない安全・安心・快適に暮らせるまちとなっています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
			令和2年度		令和3年度	令和4年度				
			総事業費	一般財源						
1	No. 1	交通安全意識の向上	運転に不安を感じられる75歳以上の市内在住の運転免許証保有者に対し、運転免許証の自主的な返納のきっかけを提供することで、痛ましい交通事故を減少させるとともに、返納後の公共交通への円滑な移行や利用の促進を図ることを目的に、バス・タクシーで利用できる支援券を配布する。	高齢者運転免許証自主返納支援事業にかかる費用 負担金: 6,000千円 需用費: 136千円 役務費: 254千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金) 6,390千円		負担金 需用費 役務費	負担金 需用費 役務費			
	高齢者運転免許証自主返納支援事業									
		都市計画課								(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業
2	No. 1	交通安全意識の向上	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、警察、交通安全自動車協会と連携して交通安全啓発の各種事業を実施する。	交通事故をなくす運動事業にかかる費用 委託料: 1,800千円		重点 委託料	ソフト 委託料	新規		
	交通安全啓発事業									
		都市計画課								(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業
3	No. 2	交通安全環境の整備	交差点の安全性の向上と円滑な通行確保のため、整備を実施する。 工事-市道の段差改善、側溝の蓋かけ	交通安全道路整備にかかる工事請負費: 3,500千円 【特定財源】市債(交通安全道路整備事業債) 3,100千円		工事請負費	工事請負費			
	交通安全道路整備事業									
		道路課								(管理コード) (予算事業名称) 1454-03 交通安全道路整備事業

施策
No. 5

消費生活の安定と向上

10年後のめざす姿

消費者教育や啓発、情報提供が進み、自ら考え行動する消費者が増え、消費生活に関するトラブルが減少しているとともに、必要に応じて各種の専門的な相談を受けることができる体制が整っています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				令和2年度		令和3年度	令和4年度		
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	消費者意識の啓発及び知識の普及	消費者自らが、消費者被害に遭わないよう未然に防止し、安全・安心な消費生活をおくることができるよう意識啓発や消費者教育を推進する。	啓発物品購入費:146千円 消費者啓発事業委託料:385千円 生活情報展委託料:300千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)146千円		消耗品費、委託料	消耗品費、委託料		
		消費者啓発事業(啓発グッズ作製、啓発講座開催)							
		自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0384-01 消費者啓発事業	予算額: (前年度予算)			831 1,007	685 678
2	No. 2	消費生活相談の充実	消費生活相談をより適切なものとするため、顧問弁護士によるアドバイスや研修の実施によるスキルアップを図り、相談体制を強化する。	顧問弁護士委託料:660千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)660千円		委託料	委託料		
		消費者相談窓口事業							
		自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0392-02 消費者相談事業	予算額: (前年度予算)			660 654	0 0
								ソフト	継続

施策 No.	6 地域福祉の推進	
	10年後のめざす姿	少子・高齢化などにより、多様化する福祉ニーズに対応し、地域課題を市民自らが発見し、課題の解決に向けて、様々な主体が協力し、みんなで支えあうまちとなっています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
				令和2年度		令和3年度	令和4年度			
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	地域福祉を推進する人材の育成	地域福祉活動の主たる担い手である民生委員の資質向上、活動活性化のため、民生委員児童委員協議会に対し支援を行う。	民生委員児童委員協議会補助金:1,454千円 【特定財源】府(民生委員協議会負担金)184千円		負担金、補助及び交付金		負担金、補助及び交付金		
	民生委員児童委員協議会補助事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 0050-01 民生児童委員関係事業	予算額: (前年度予算)	1,454 1,270 1,454 1,294	【項目】			ソフト
2	No. 2	地域における支え合いの仕組みづくり	地域共生社会の実現に向けて、地域力の強化、多機関の協働による包括的支援体制構築を計画的に推進するため、「第4次地域福祉計画」を策定する。	地域福祉計画策定委託料: 2,500千円						
	地域福祉計画策定事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 0045-09 地域福祉計画推進事業	予算額: (前年度予算)	2,500 2,500 640 640	【項目】			ソフト
3	No. 2	地域における支え合いの仕組みづくり	地域における住民主体の支え合い体制を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を推進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料:10,835千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,171千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,086千円		委託料		委託料		
	生活支援体制整備事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: (前年度予算)	10,835 2,086 10,835 2,086	【項目】			戦略
4	No. 2	地域における支え合いの仕組みづくり	地域の身近な相談窓口として、見守り・発見・つなぎ機能の強化を図り、地域福祉の推進を図る。	コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託料:39,582千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)16,932千円		委託料		委託料		
	コミュニティソーシャルワーカー配置事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 0045-05 コミュニティソーシャルワーカー配置事業	予算額: (前年度予算)	39,582 22,650 38,805 19,806	【項目】			戦略
5	No. 3	地域福祉団体等の支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、その中心的な担い手である社会福祉協議会に対し、法人の運営経費や地域福祉活動等に係る経費を補助する。	社会福祉協議会補助金:74,757千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)12,123千円		負担金、補助及び交付金		負担金、補助及び交付金		
	社会福祉協議会への支援									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1440-01 社会福祉協議会支援事業	予算額: (前年度予算)	74,757 62,634 73,067 59,172	【項目】			戦略
6	No. 3	地域福祉団体等の支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動推進事業等に要する経費を補助する。	地域福祉活動支援事業補助金:11,065千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)4,734千円		負担金、補助及び交付金		負担金、補助及び交付金		
	地域福祉活動支援事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1440-02 地域福祉活動支援事業	予算額: (前年度予算)	11,065 6,331 11,065 5,648	【項目】			戦略

施策 No. 7 高齢者福祉の充実

10年後のめざす姿	高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一員として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になっても住み慣れた地域で安心して生活ができています。
-----------	--

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	国の認知症施策推進大綱に基き、認知症の早期からの支援のため、医師・医療職・福祉職の専門職チームによる短期集中的な支援を実施する。また、認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに配置し、身近な地域における認知症の相談支援活動を促進する。	認知症サポート医報償費:840千円 認知症施策推進事業委託料:18,150千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)7,311千円、府(現年度地域支援事業交付金)3,655千円		委託料 報償費	委託料 報償費		
	認知症施策の推進							
	高齢福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 1499-01 認知症施策推進事業	予算額: 18,990 (前年度予算)	3,655 3,655	【項目】			
2	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように支援するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターの職員体制を充実する。	地域包括支援センター事業委託料:117,900千円 地域包括支援センター法律支援事業委託料:418千円 需用費:390千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)45,702千円、府(現年度地域支援事業交付金)22,851千円		委託料 需用費	委託料 需用費		
	地域包括支援センター運営事業							
	高齢福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 1179-01 地域包括支援センター運営事業	予算額: 118,708 (前年度予算)	22,851 22,850	【項目】			
3	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	高齢者保健福祉施策と介護保険事業の円滑な実施を図るため、第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定する。	計画策定委託料:2,300千円					
	高齢者保健福祉計画等策定事業							
	高齢福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 0117-12 高齢者保健福祉計画等策定事業	予算額: 2,300 (前年度予算)	2,300 0	【項目】			
4	No. 2 介護予防と生活支援の充実	要支援等高齢者の自立支援と重度化防止を推進するため、リハビリテーション専門職等による個別支援方法の検討や生活改善指導などを実施する。	理学療法士等報償費:4,636千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)1,095千円、府(現年度地域支援事業交付金)579千円、その他(現年度地域支援事業交付金)1,251千円		報償費	報償費		
	介護予防事業の推進							
	高齢福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 1516-04 地域リハビリテーション活動支援事業	予算額: 4,636 (前年度予算)	579 492	【項目】			
5	No. 3 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	地域における住民主体の支え合い体制を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を推進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料:10,835千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,171千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,086千円		委託料	委託料		
	生活支援体制整備事業							
	高齢福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: 10,835 (前年度予算)	2,086 2,086	【項目】			

施策 No.	8	障がい者福祉の充実	
10年後の めざす姿		障がいに対する理解がより一層深まり、社会全体で障がい者を支えるとともに、障がい者の自立と社会参加が進み、誰もが地域でいきいきと明るく暮らしています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和2年度		令和3年度	令和4年度			
			総事業費	一般財源					
1	No. 1	障がい者への理解の促進	障がい者理解を促進するため、講演会・研修会、作品展や街頭キャンペーン等の事業を行う。	障がい者啓発事業:184千円 精神障がい者理解促進事業委託料:490千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)257千円、府(地域生活支援事業補助金)129千円		障がい者施策啓発事業	障がい者施策啓発事業		
		障がい者への理解を促進する取組							
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0062-01 障がい者施策啓発事業	予算額: (前年度予算)				
2	No. 2	自立と社会参加の促進	聴覚障がい者福祉指導員の設置、手話通訳・要約筆記者の派遣、手話・要約筆記奉仕員の養成等の事業を行う。	聴覚障がい者福祉担当職員配置:6,133千円 手話通訳者等派遣事業:640千円 手話通訳者等養成事業:1,300千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)4,036千円、府(地域生活支援事業補助金)2,018千円		意思疎通支援事業	意思疎通支援事業		
		手話通訳者の養成や派遣							
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1437-02 意思疎通支援事業	予算額: (前年度予算)				
3	No. 3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備	本市、富田林市、大阪狭山市の3市でコーディネーターを設置し、障がい者の地域での生活を支援する。グループホーム等への入居を推進するため、日常生活訓練及び集団生活に関する指導を行う。	地域生活支援拠点等委託料:2,100千円 障がい者グループホーム等移行支援委託料:2,100千円		地域生活支援拠点等委託料	地域生活支援拠点等委託料		
		地域生活支援事業(地域生活支援拠点等事業)							
		障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-02 相談支援事業	予算額: (前年度予算)				
							戦略	ソフト	継続

施策 No. 9 社会保障制度の適正な運営

10年後のめざす姿	社会保障制度に対する理解が浸透し、すべての市民が健康で安定した生活ができるよう、適正な制度の運営が行われています。
-----------	---

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活保護受給者の年金受給要件等の調査及び受給に係る支援等を行い、該当者に確実に収入を得ていたことにより生活保護費の適正化及び制度の安定運営を図る。	収入資産状況把握等充実事業委託料:798千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)598千円		委託料	委託料	
	収入資産状況把握等充実事業の実施						
			生活福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業			予算額: (前年度予算)
2	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活困窮者(生活保護受給者を含む。)の生計の安定を図るために、専門知識をもった就労支援員が、就労に繋げるための求職活動の支援(就労意欲の向上、就労準備を含む)を行う。	会計年度任用職員人件費:5,982千円 【特定財源】国(生活困窮者自立支援事業費等負担金)3,140千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)1,196千円		会計年度任用職員人件費	会計年度任用職員人件費	
	就労支援の充実						
			生活福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業			予算額: (前年度予算)
3	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活困窮者(一部の事業において生活保護受給者を含む。)の自立を促進するため、各種自立支援事業を包括的に実施する。	会計年度任用職員人件費:7,060千円 子どもの学習・生活支援事業委託料:3,234千円 家計改善支援事業委託料:3,333千円 ひきこもり等自立相談支援委託料:1,022千円 【特定財源】国(生活困窮者自立支援事業費等負担金)6,060千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)3,839千円		会計年度任用職員人件費、委託料	会計年度任用職員人件費、委託料	
	自立支援事業の実施						
			生活福祉課	(管理コード) (予算事業名称) 0058-03 生活困窮者自立支援事業			予算額: (前年度予算)

施策
No. 10 健康づくりの推進と医療体制の充実

10年後のめざす姿	市民一人ひとりが健康に関する正しい知識と生活習慣を身につけ、市民が自発的に健康づくりに取り組むことで健康寿命が延伸しています。また、市民のだれもが適切な医療を受ける体制が整っています。
-----------	--

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	がん検診委託料:219,685千円 【特定財源】国(がん検診推進事業補助金)429千円、府(石綿読影の制度確保等調査事業委託金)1,068千円		委託料		委託料	
	がん検診事業							
	健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: (前年度予算)	219,685 225,063	218,188 224,993	【項目】 戦略 ソフト 継続	
2	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	付与特典額:18,000千円 事務委託料:8,250千円		付与特典額 事務委託料		付与特典額 事務委託料	
	アスマイル推進事業							
	健康推進課・保険医療課		(管理コード) (予算事業名称) 0132-02 保健啓発事業	予算額: (前年度予算)	26,250 34,650	0 0	【項目】 ソフト 充実	
3	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	ロタウイルスは感染し発症すると下痢、嘔吐、発熱が生じ、重症化すると脱水症状を起こし、死に至ることもあるが、令和2年10月1日より定期接種化されることとなった。本市においても、医師会を通じて、各取扱医療機関に委託し、予防接種を実施する。		接種委託料:3,459千円 ワクチン料:5,102千円		委託料 需用費	委託料 需用費
	ロタウイルス予防接種事業							
	健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0101-03 予防接種事業	予算額: (前年度予算)	8,561 0	8,561 0	【項目】 ソフト 新規	
4	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	糖尿病で腎機能が低下している対象者に対して、医療機関への受診勧奨や医療機関と連携した保健指導を行い糖尿病性腎症の重症化を予防する。また、重複服薬者(同一月に同じ薬効の薬剤を複数の医療機関で処方されている方)に対して、対象者の状況に応じた適正な服薬への気づきを促すとともに、かかりつけ薬局の利用を促すなどの保健指導を行う。		糖尿病性腎症重症化予防事業委託料:5,404千円 重複服薬者への保健指導事業委託料:2,448千円		糖尿病性腎症重症化予防事業委託料 重複服薬者への保健指導事業委託料	糖尿病性腎症重症化予防事業委託料 重複服薬者への保健指導事業委託料
	糖尿病性腎症重症化予防及び重複服薬者への保健指導事業							
	保健医療課		(管理コード) (予算事業名称) 1235-01 特定健康診査等事業	予算額: (前年度予算)	7,852 5,713	0 0	【項目】 ソフト 継続	
5	No. 2	生涯現役で生活できる地域社会づくり	市民の健康意識を高め、主体的な健康づくりを支援するために、健康づくり推進員養成講座を開催するとともに、健康づくり推進員によるウォーキングや体操などを中心とした地域での効果的・効率的な活動を進める。		健康づくり推進員養成講座・定例会報償費:240千円 健康運動指導士謝礼:105千円 啓発用消耗品:52千円 【特定財源】府(健康増進事業費補助金)265千円		謝礼 啓発用消耗品	謝礼 啓発用消耗品
	地域健康づくり推進事業							
	健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0099-11 地域健康づくり推進事業	予算額: (前年度予算)	397 413	132 292	【項目】 戦略 ソフト 継続	
6	No. 3	安心できる医療体制の充実	二次救急を担う大阪南医療センターの敷地内に、一次救急を担う休日急病診療所を移転し、一次救急と二次救急の連携を強化するとともに、各種健診等を担う保健センター及び乳幼児健診センターも併せ同敷地内に機能集約することにより、保健・医療分野のさらなる体制強化を図る。		工事請負費:679,739千円 工事監理費:16,034千円 備品購入費:14,232千円 設備等移設業務委託料:4,940千円 消耗品費:210千円 通信運搬費:156千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)152,700千円、市債(保健センター等整備事業債)471,200千円、基金(普通建設事業基金)91,045千円			
	保健・医療施設の機能集約事業							
	健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1522-01 保健センター等整備事業	予算額: (前年度予算)	715,311 44,281	366 0	【項目】 重点 ハード 継続	

施策
No. 11

児童福祉の推進

10年後のめざす姿

子育て家庭が孤立することなく、子どもの権利が保障され、いきいきと育つ環境づくりが進んでいます。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和2年度		令和3年度	令和4年度			
			総事業費	一般財源					
1	No. 1 子どもの権利擁護の推進	子どもとその家庭及び妊産婦等に対し、切れ目なく継続的に必要な支援を行なうため、「子ども家庭総合支援拠点」を子ども子育て課及びあいっく内に設置し、子育て全般の相談対応、必要な情報提供、児童虐待の相談、見守りなどの支援を行うとともに、関係機関の連携強化を図る。	子ども家庭総合支援拠点事業にかかる費用 会計年度任用職員人件費：9,921千円 委託料他：1,662千円 【特定財源】負担金(産前産後ケア利用者負担金)170千円、国(児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金)3,687千円、国(子ども・子育て支援交付金)34千円、府(子ども・子育て支援交付金)34千円		会計年度任用職員人件費 産前産後ヘルパー派遣委託料		会計年度任用職員人件費 産前産後ヘルパー派遣委託料		
	子ども家庭総合支援拠点事業								
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0073-18 子ども家庭総合支援拠点事業	予算額： (前年度予算)	11,583 0	7,658 0	【項目】		ソフト
2	No. 2 障がい児への支援の充実	コミュニケーションや社会性等を学ぶため、発達障がい児に対する個別療育の場を確保することにより、支援の充実を図る。	児童療育支援事業委託料：21,000千円 【特定財源】府(子育て支援交付金)5,000千円		児童療育支援事業委託料		児童療育支援事業委託料		
	発達障がい児療育支援事業								
	障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-01 生活支援事業	予算額： (前年度予算)	21,000 21,000	16,000 16,000	【項目】		ソフト
3	No. 3 ひとり親家庭の自立生活への支援	ひとり親家庭の父母に対し、職業能力の開発を推進するため、指定する講座を受講したり、また就業に結びつきやすい資格を取得するための養成訓練を受講した場合、その期間中の生活の不安を解消し、安定した修業環境を提供するために、自立支援給付金を支給することで、ひとり親家庭の自立促進を図る。	職業能力の開発、資格取得のために給付にかかる費用 扶助費：16,758千円 【特定財源】国(母子家庭等対策総合支援事業費補助金)13,768千円		自立支援訓練扶助費		自立支援訓練扶助費		
	ひとり親家庭自立支援事業								
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0074-04 ひとり親家庭自立支援事業	予算額： (前年度予算)	16,758 17,064	2,990 3,067	【項目】		ソフト

施策 No. 12 子育て支援の充実

10年後のめざす姿 多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				令和2年度		令和3年度		令和4年度	
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	出産後、医療機関等において、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児が出来るよう支援する。(宿泊型とデイサービス型の2種類を、利用者のニーズに合わせて実施)	産後ケア事業委託料:963千円 産後ケア報酬(会計年度任用職員)847千円 産後ケア旅費(会計年度任用職員)38千円 産後ケアパンフレット作製費:60千円 【特定財源】国(母子保健衛生費補助金)954千円		委託料 報酬 旅費 印刷製本費		委託料 報酬 旅費 印刷製本費	
	産後ケア事業								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	1,908 1,275	954 638	【項目】	
2	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	子どもの出生を望んでいるにもかかわらず、特定不妊治療以外の方法では妊娠の見込みのない夫婦に対して、当該治療に要した保険外治療のうち、「大阪府不妊に悩む方への特定治療支援事業」で受けた助成金を差し引いた金額に対して一部助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	特定不妊治療費助成金:4,500千円		助成金		助成金	
	特定不妊治療費助成事業								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	4,500 4,900	4,500 4,900	【項目】	
3	No. 1	子どもを産み育てやすい環境の充実	妊娠はするけれども流産や死産を連続で2回以上繰り返す場合等を「不育症」と呼び、不育症治療を受けた夫婦に対して当該治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。	不育症治療費助成金:300千円		助成金		助成金	
	不育症治療費助成事業								
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	300 300	300 300	【項目】	
4	No. 2	地域における子育て支援の充実	子育て家庭の不安解消や孤立を防ぐことを目的として、子ども・子育て総合センターあいつくを中心に、各種事業を展開するとともに、地域の子育てサロン等との連携により地域全体で子育てを支援する意識の醸成を図る。	地域子育て支援拠点の運営にかかる費用 会計年度任用職員人件費:32,430千円 委託料他:8,914千円 【特定財源】その他(一時預かり使用料)1,200千円、国(児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金)2,819千円、国(子ども・子育て支援交付金)8,776千円、府(子ども・子育て支援交付金)8,776千円、府(地域福祉・子育て支援交付金)2,300千円		会計年度任用職員人件費 つどいの広場事業委託料他		会計年度任用職員人件費 つどいの広場事業委託料他	
	地域子育て支援拠点事業								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0073-05 地域子育て支援拠点事業	予算額: (前年度予算)	41,344 39,372	17,473 18,521	【項目】	
5	No. 3	多様な保育サービスの充実	共働き世帯が安心して子育てができる環境づくりのため、保育所の建替え等の際に保育定員の拡充を行うことにより待機児童対策を図る。	民間保育所整備にかかる費用 補助金:435,843千円 【特定財源】国(保育所等整備補助金)375,010千円、国(子ども・子育て整備交付金)4,652千円、府(子ども・子育て整備交付金)4,652千円		補助金			
	民間保育所整備事業								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0082-05 民間保育所運営支援事業	予算額: (前年度予算)	435,843 0	51,529 0	【項目】	
6	No. 4	子育て世帯の経済的負担の軽減	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、児童手当支給事業を実施	児童手当支給にかかる費用 扶助費:1,300,000千円 【特定財源】国(児童手当負担金)899,799千円、府(児童手当負担金)200,099千円		児童手当扶助費		児童手当扶助費	
	児童手当支給事業								
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0079-01 児童手当支給事業	予算額: (前年度予算)	1,300,000 1,330,000	200,102 203,938	【項目】	

施策 No. 13	学校教育の充実	
	学校と家庭・地域が連携したふるさとのつながりによる「学びの里」が構築され、子ども一人ひとりの教育ニーズに応じ、知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を育むとともに、学びの連続性を意識した教育が実践され、安全・安心な環境の中で、特色ある学校運営が行われています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
(担当課)			総事業費	一般財源			
No. 2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成		グローバル社会に生きる子どもたちに、英語で臆せず、自分の考えや意見を表現し、伝え合うことのできる力を育成するため、小学校及び子育て支援施設等学校内外において、体験型英語学習の場である英語村を定期的に開設し、幼児期から継続的に言語・異文化に触れることのできる機会を提供する。	報償費(英語村関連事業謝礼): 300千円 需用費(英語村教材、英語村関連資料印刷): 1,170千円 委託料(子どもえいご村、英語村フェスタ、Waku-Waku Summer! 英語でGo!、英語コミュニケーション能力調査): 2,809千円 負担金(英検受験料): 2,871千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金) 7,150千円		報償費 需用費 委託料 負担金、補助及び交付金	報償費 需用費 委託料 負担金、補助及び交付金
河内長野市英語村構想事業							
教育指導課		(管理コード) (予算事業名称) 0545-03 英語教育推進事業		予算額: (前年度予算)	7,150 5,073		
No. 5	安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実	統合型校務支援システムを導入し、教職員の事務の効率化を図る。令和2年度は、先行校4校(小学校2校、中学校2校)にて運用を開始し、令和3年度に後続校16校(小学校11校、中学校5校)を含めた全市立小中学校での運用を予定。	導入にかかる費用 賃借料: 4,167千円(小学校分)、2,244千円(中学校分)		賃借料	賃借料	
教育情報化推進事業							
教育総務課		(管理コード) (予算事業名称) 1214-01 教育情報化推進事業(小)	予算額: (前年度予算)	6,411 525	6,411	【項目】 ソフト 充実	

施策 No. 14	青少年の健全育成の推進
10年後の めざす姿	人と人とのつながりを活かした協働のまちづくりを展開し、家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会の実現を目指します。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名 (担当課)			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり	青少年の健全育成を図るため、青少年指導員や青少年健全育成会をはじめ、青少年の健全育成に関わる市民や団体などと連携し、青少年の健全育成活動が円滑に行えるよう支援体制を整える。	健全育成活動にかかる費用 報酬他:2,715千円 委託料:3,760千円	報酬、委託料他	報酬、委託料他	
		青少年健全育成活動の推進					
	地域教育推進課						(管理コード) (予算事業名称) 0596-02 青少年健全育成事業
2	No. 1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり	社会の一員として、主体的に地域課題を担う次代の人材育成を図るため、青少年が地域活動に参画できる支援体制を整える。	青少年社会参画推進事業にかかる費用 委託料:480千円	委託料	委託料	
		青少年の社会参画の推進					
	地域教育推進課						(管理コード) (予算事業名称) 1374-01 青少年社会参画推進事業
3	No. 2	子どもたちの放課後の育ちの保障	子どもたちの「生きる力」を育むため、放課後に子どもたちが安全で安心できる居場所を確保し、地域の参加・協力を得て子どもたちに体験活動プログラム等を提供する。特に大阪府企業プログラムやパソコンを活用した学習プログラムを増やしていく。	子ども教室運営にかかる費用 報酬:2,443千円 職員手当等:305千円 謝礼他:2,570千円 【特定財源】府(放課後子ども教室推進事業補助金)654千円	報酬、職員手当等、謝礼等	報酬、職員手当等、謝礼等	
		放課後子ども教室の開催					
	地域教育推進課						(管理コード) (予算事業名称) 0595-07 放課後子ども教室事業
4	No. 2	子どもたちの放課後の育ちの保障	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後の子どもの安全・安心な居場所の提供の充実のため、放課後児童会を安定的に運営することで、適切な遊びや生活の場を提供し、保護者が安心して就労できる環境整備に努める。	児童会運営にかかる費用 報酬:194,374千円 職員手当等:20,010千円 備品購入費:2,000千円 需用費他:21,680千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金他)62,498千円、府(子ども・子育て支援交付金他)67,483千円、その他(放課後児童会負担金)65,781千円	報酬、職員手当等、需用費、備品購入費他	報酬、職員手当等、需用費、備品購入費他	
		放課後児童会の運営					
	地域教育推進課						(管理コード) (予算事業名称) 0600-01 放課後児童会運営事業

施策 No. 15	生涯学習の推進	
	多様な学習機会が確保され、いくつになっても、誰もが学ぶことができ、多くの市民が充実した人生を送っており、学びの成果が地域課題の解決やまちづくりに活かされています。	
10年後のめざす姿		

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			令和2年度		令和3年度	令和4年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 学習機会の提供及び学習活動支援の充実	くろまる塾本部企画講座として大学連携、医療連携講座等を、認定講座として市主催の防災まちづくり講座や市民公益活動センター(るーぶらざ)が実施するボランティア活動体験プログラム等の講座を実施し、くろまる塾の充実に努めている。 また、学びの成果を地域課題の解決やまちづくりに繋げていくため、くろまる塾ボランティアを設立した。	市民交流センター管理運営業務委託料: 79,807千円 【特定財源】その他(指定管理者納付金) 500千円		委託料	委託料
	「市民大学くろまる塾」の運営管理					
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 1103-01 市民交流センター管理運営事業	予算額: (前年度予算)	79,807 79,307	【項目】	
2	No. 2 社会教育の推進	急激な社会の変化やその時々課題を、市民自らが認識をもって解決することができるよう、社会教育の視点から市民への学習及び啓発の機会を提供し、地域の教育力の向上を図るために、公民館等において主催事業の企画実施等を行う。	講師謝礼: 480千円		講師謝礼	講師謝礼
	公民館主催事業の企画実施					
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0572-03 公民館管理運営事業	予算額: (前年度予算)	480 480	【項目】	
3	No. 3 家庭の教育力の向上	家庭の教育力向上を図るため、保護者や将来の親世代となる小中学生を対象とした講座を実施し、学習機会・情報の提供を行う。	家庭教育推進にかかる費用 報償費: 310千円 【特定財源】府(家庭教育支援事業費補助金) 44千円		報償費、需用費他	報償費、需用費他
	家庭教育向上のための取組の推進					
	地域教育推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0572-03 家庭教育・子育て支援事業	予算額: (前年度予算)	310 266	【項目】	
4	No. 4 図書館の充実	野村家文書は、江戸時代に狭山藩祐筆を務めた同家に伝来の古文書で、当時の市域に領地があった狭山藩の動向を知るうえで重要な資料であるが、虫損・破損が目立つため、将来にわたる保存や公開に向けて、修復を行う。 また、日本遺産「中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～」を構成する文化財である金剛寺・観心寺などに伝来の古文書(古代～中世文書)資料を、大学の協力のもと撮影された精細なカラーデジタル画像で図書館内にて公開する。	古文書の修復に係る費用 資料修復委託料: 200千円		委託料 資料修復委託料	委託料 資料修復委託料
	郷土資料の修復及び公開					
	図書館	(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額: (前年度予算)	200 0	【項目】	
5	No. 4 図書館の充実	グローバル化の進む現代において欠かせない英語力向上のため、TONE(株)からのネーミングライツによる歳入を活かして、英語多読資料を整備するとともに、市民による活用を推進する。	英語多読資料整備等に係る費用 図書購入費: 300千円 講師謝礼: 70千円		図書購入費 講師謝礼	図書購入費 講師謝礼
	英語多読資料の整備					
	図書館	(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額: (前年度予算)	370 770	【項目】	

施策 No. 16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興
10年後の めざす姿	市固有の文化が多様な担い手によって保存・活用されるとともに、郷土に愛着をもった市民が歴史と文化あふれる環境のもとで質の高い生活を送っています。また、豊かな文化芸術に触れ、多様で自主的な文化芸術活動が活発に行われています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	歴史文化遺産の 保存・活用	市内の指定文化財の保存を進める。令和2年度は、金剛寺遊仙窟、左近家住宅の保存修理等や無形民俗文化財の保存継承、施設管理・防災設備保守点検等の事業について支援を行う。	指定文化財の保存にかかる費用 補助金：14,407千円		補助金	補助金	
		国・府・市指定文化財の 保存の推進						
		文化財保護課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0575-03 指定文化財保存事業	予算額： (前年度予算)	14,407 16,738	14,407 16,738	【項目】		
2	No. 2	文化・芸術の振 興	河内長野市第2期文化振興計画に基づき、河内長野市立文化会館の設置目的である心豊かで創造性のある文化の香り高いまちづくりに向け、市民に質の高い文化・芸術にふれる機会を提供し、市民の自主的な文化・芸術活動の発展を促し、地域文化の振興を図る。また、市立文化会館の円滑な運営と適切な維持管理を行う。	文化会館管理運営業務委託料：199,673千円 【特定財源】その他(指定管理者納付金等)470千円		委託料	委託料	
		文化振興事業の推進						
		文化・スポーツ振興課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0024-06 文化会館管理運営事業	予算額： (前年度予算)	199,673 178,340	199,203 177,879	【項目】		
3	No. 2	文化・芸術の振 興	市民が日頃行っている芸術・芸能・文化活動の成果を一般に公開し、市民文化の創造と振興を図る。 河内長野市内にある文化関係団体の相互の連絡調整並びに融和を図るとともに広く文化の創造と振興に寄与し、もって市民の文化意識の高揚に努めることを目的として活動している河内長野市文化連盟に事業運営を委託している。	芸術文化振興委託料：2,000千円		委託料	委託料	
		芸術文化振興事業の実施						
		文化・スポーツ振興課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額： (前年度予算)	2,000 2,000	2,000 2,000	【項目】		
4	No. 2	文化・芸術の振 興	観心寺での「奥河内子ども写生大会」を開催し、奥河内という豊かな自然と芸術・美術の持つ力をコラボレーションさせ、「奥河内」や「教育立市のまち河内長野」の魅力を発信する。	森とアート推進事業委託料：150千円		委託料	委託料	
		奥河内アートエデュケーションプログラム事業の実施						
		文化・スポーツ振興課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額： (前年度予算)	150 150	150 150	【項目】		

施策
No. 17

生涯スポーツ活動の振興

10年後のめざす姿

スポーツに取り組む環境づくりが進み、誰もがスポーツに親しむことができ、地域コミュニティ形成や、市民の健康づくりにつながっている。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	生涯スポーツ活動の振興	これまで実施してきた河内長野シティマラソン大会を見直し、地域活性化に寄与する大会として関係団体との協働で実施する。	マラソン大会開催委託料:1,285千円 マラソン大会記録計測処理業務委託料:1,049千円 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)2,334千円		委託料	委託料	
	スポーツ大会(マラソン大会)の開催							
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 1267-02 河内長野シティマラソン事業	予算額: (前年度予算)	2,334 0	0 0	【項目】	
2	No. 2	スポーツ施設の充実	指定管理者と連携を密にし、巡回点検や修繕業務を迅速に対応するなど、市民がスポーツ施設を安全に使用できるよう施設運営に努め、スポーツ施設の維持管理費用の捻出のため、駐車場の有料化など財源の確保に努める。 また、基金により施設の整備や備品の充実を図る。	スポーツ施設管理運営業務委託料:98,484千円 修繕料:4,195千円 備品購入費:1,008千円 積立金:3,200千円 【特定財源】その他(スポーツ施設使用料他)27,215千円、基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)4,431千円、その他(スポーツ施設駐車場収益積立金)3,200千円		委託料 修繕料 備品購入費	委託料 修繕料 備品購入費	
	市民ニーズにあった施設運営							
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0592-02 スポーツ施設管理運営事業 1519-01 文化・スポーツ及び国際交流等推進基金事業	予算額: (前年度予算)	106,887 97,302	72,041 67,652	【項目】	
3	No. 2	スポーツ施設の充実	老朽化が進行しているスポーツ施設の今後見込まれる修繕や大規模改修等に対応するため、スポーツ施設ストック適正化計画の策定を行い、施設の修繕計画や長寿命化計画を実施する。	スポーツ施設ストック適正化計画策定委託料:3,800千円 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)3,800千円				
	スポーツ施設の整備・充実							
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0592-02 スポーツ施設管理運営事業	予算額: (前年度予算)	3,800 0	0 0	【項目】	
						ソフト	新規	

施策
No. 18

人権と平和の尊重

10年後のめざす姿	市民一人ひとりの人権意識や平和に対する意識が高まり、共に生き、共に支えあう地域社会が構築されています。
-----------	---

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 人権意識の高揚のための啓発活動の推進	市民の人権意識の高揚のために、啓発活動(講演会や各小学校での人権教室)や新たな人権課題についての理解を深める取り組みを行う。	講演会講師等謝礼: 230千円 講演会印刷製本費: 51千円 講演会施設使用料: 100千円 「人権の花」運動消耗品費: 428千円 【特定財源】府(人権啓発活動委託金) 809千円		報償費 需用費 使用料及び賃借料	報償費 需用費 使用料及び賃借料		
	人権啓発事業							
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	809 380	0 0	【項目】	
2	No. 2 人権に関する相談などによる人権擁護の推進	人権擁護推進のために、人権擁護委員による人権相談や人権あれこれ相談を行う。	人権擁護委員報償費: 360千円 人権相談事業委託料: 3,293千円 【特定財源】府(総合相談事業交付金) 2,180千円		報償費 委託料	報償費 委託料		
	人権相談事業							
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1351-01 人権相談事業	予算額: (前年度予算)	3,653 3,631	1,473 1,255	【項目】	
3	No. 3 平和意識の啓発	市民の平和意識の高揚のために、啓発活動や理解を深める取り組みを行う。	人権・平和推進事業委託料: 1,034千円		委託料	委託料		
	平和啓発事業							
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,034 1,188	1,034 1,188	【項目】	

施策 No. 19	男女共同参画の推進	
	家庭・職場・地域等のあらゆる分野に男女が参画することができると共に、ワーク・ライフ・バランスが実現され、個性と能力を活かすことができる社会が構築されています。	
10年後のめざす姿		

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
事業名 (担当課)			令和2年度		令和3年度	令和4年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1	男女共同参画社会形成のための啓発	職員研修講師謝礼:50千円 男女共同参画推進講座講師謝礼:300千円 会計年度任用職員報酬(保育士業務):89千円 通勤費用:8千円		職員研修・啓発講座講師謝礼 会計年度任用職員報酬(保育士業務)・通勤費用	職員研修・啓発講座講師謝礼 会計年度任用職員報酬(保育士業務)・通勤費用
	意識改革のための啓発活動の推進					
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0019-01 男女共同参画啓発事業	予算額: (前年度予算) 447 558	447 558	【項目】 ソフト 継続
2	No. 2	女性の社会参画の推進	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識の醸成を図るため、市民団体と協力し、講演会及び映画の上映による啓発活動や、女性に対する暴力の根絶に向けたDV防止のパネル展示・情報提供などの取り組みを行う。		男女共同参画推進業務委託料:600千円	男女共同参画推進業務委託料
	市民との協働による意識啓発の推進					
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: (前年度予算) 600 600	600 600	【項目】 ソフト 継続
3	No. 2	女性の社会参画の推進	「男女共同参画計画(第4期)」を女性活躍推進法に基づく「市町村推進計画」として位置づけ、市が設置する審議会等への女性の参画率向上に取り組む。		(職員人件費)	(職員人件費)
	審議会などへの女性の参画率の向上					
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: (前年度予算)		【項目】 ソフト 継続
4	No. 3	女性の人権擁護の実施	専門カウンセラーによる女性のための相談を実施するとともに、DVの根絶に向け、相談・支援及び支援者に向けた研修会を行うなど人権擁護への取り組みを推進する。		女性のための相談業務委託料:630千円 研修会講師謝礼:30千円	専門カウンセラー委託料 研修会講師謝礼
	女性の人権擁護のための取組の推進					
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0021-01 男女共同参画人権擁護支援事業	予算額: (前年度予算) 660 650	660 650	【項目】 ソフト 継続

施策 No.	20	多文化共生と国際交流の推進	
		市民一人ひとりの国際感覚が養われるとともに、多様な文化や価値観を理解し合い、外国人との対等な関係を築きながら支えあつて共に暮らす地域となっています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
(担当課)			総事業費	一般財源			
1	No. 1 2	国際交流の推進 多文化共生の推進	国際交流事業委託料:6,030千円		委託料	委託料	
	国際交流の推進と多文化共生のまちづくり						
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	6,030 5,930	6,030 5,330	【項目】 ソフト 継続
2	No. 1 2	国際交流の推進 多文化共生の推進	国際化・多文化共生ビジョンを推進するために、関係部局を統括し連携を図るとともに、施策の実施において本ビジョンに沿った取り組みとなるよう、PDCAの実施により進捗管理を行います。 令和2年度においては、上記「国際交流事業委託料」に加え、新たな事業として重点的に取り組みます。		国際化・多文化共生ビジョン概要版作成業務 印刷製本費:106千円 委託料:150千円 災害時多言語対応BOX作成業務委託料:240千円 翻訳等業務委託料:100千円 多文化共生研修講師謝礼:30千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金) 626千円	KIFA委託職員1名増、本庁・キックスへのWi-Fi設置、医療通訳者派遣報酬等	KIFA委託職員1名増、本庁・キックスへのWi-Fi設置、医療通訳者派遣報酬等
	国際化・多文化共生ビジョンの推進						
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	626 300	0 300	【項目】 重点 ソフト 充実

施策 No.	21	自然環境の保全・活用
10年後の めざす姿	自然環境や生物多様性の保全についての市民の理解が深まり、本市の貴重な財産として守られ、都市と自然が調和した暮らしやすいまちとなっています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和2年度		令和3年度	令和4年度			
			総事業費	一般財源					
1	No. 1	環境保全の啓発	身近にある自然にふれることによって、子どもたちの環境に対する豊かな感受性を育てるとともに、自然環境について親と子が一緒に考える機会となることを目的に、体験型の環境学習を実施する。	大和川水環境協議会の運営にかかる一部負担費用 負担金、補助及び交付金:85千円		負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金		
		子どもへの環境学習の機会の提供							
		環境政策課						(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額: (前年度予算)
2	No. 2	環境保全活動の推進	河内長野市内で自然環境保全活動に携わる人材を育成するため、野草、野鳥や水生生物など、部会による生息調査や、生物多様性の保全の重要性について、市民に体験してもらう機会を提供する。	自然環境保護事業にかかる費用 委託料:300千円		委託料	委託料		
		環境保全活動に係る人材の確保(市民向け体験事業の実施)							
		環境政策課						(管理コード) (予算事業名称) 0206-07 自然保護推進事業	予算額: (前年度予算)
3	No. 3	生物多様性の保全	アライグマの農業被害等を防止するとともに、生物多様性の保全を図るため、特定外来生物に指定されているアライグマを、大阪府アライグマ防除実施計画、及び河内長野市鳥獣被害防止計画に基づき、捕獲する。	アライグマの捕獲及び措置にかかる費用 報償費:600千円 需用費:10千円 委託料:1,050千円 【特定財源】府(鳥獣保護等交付金)160千円		報償費 需用費 委託料	報償費 需用費 委託料		
		自然保護事業(特定外来生物の防除)【アライグマ】							
		環境政策課						(管理コード) (予算事業名称) 0206-05 有害鳥獣対策事業	予算額: (前年度予算)
4	No. 3	生物多様性の保全	クビアカツヤカミキリが食害を及ぼすサクラ、モモ、ウメなどバラ科の樹木の保全及び農業被害を防止するとともに、生物多様性の保全を図るため、特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリについて、大阪府クビアカツヤカミキリ防除推進計画、及び策定予定の河内長野市防除実施計画に基づき、被害防止対策と生息域の封じ込めを実施する。	クビアカツヤカミキリ防除実施計画策定等にかかる費用 報償費:50千円 需用費:454千円 委託料:2,100千円 【特定財源】国(生物多様性保全推進支援事業補助金)1,302千円、基金(緑化基金)1,302千円		報償費 需用費 委託料	報償費 需用費 委託料		
		自然保護事業(特定外来生物の防除)【クビアカツヤカミキリ】							
		環境政策課						(管理コード) (予算事業名称) 1538-01 生物多様性保全推進支援事業	予算額: (前年度予算)
							ソフト	継続	
								ソフト	新規

施策
No. 22 循環型社会の構築

10年後のめざす姿 市民一人ひとりが資源の大切さを理解し、地域全体でごみの減量化や資源の有効活用を進めるとともに、自然エネルギーへの転換・活用など、循環型社会の構築に向けた取り組みが進んでいます。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭などから排出されるペットボトル・プラスチック製容器包装などの資源となるごみの分別収集を継続して実施し、ごみの減量化及び資源化の推進を図る。	容器包装廃棄物の収集運搬及び中間処理等に係る費用 委託料: 114,391千円 【特定財源】その他(ごみ処理手数料)41,712千円、その他(再生資源売却代金)25,049千円	委託料	委託料	
	ごみの分別収集の推進						
	環境衛生課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0224-08 容器包装廃棄物分別収集事業	予算額: (前年度予算)	114,391 112,088	47,630 45,717	【項目】	
2	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	ごみ出しに困られている高齢者及び障がい者等の世帯を対象とし、その利便性の向上と安否確認を併せて行うふれあい収集について、従来の対象としている「もえるごみ」「資源ごみ」に加えて「もえないごみ・粗大ごみ」の収集を新たに実施する。	ふれあい収集にかかる費用 委託料: 4,720千円(220件)	委託料	委託料	
	ふれあい収集の実施						
	環境衛生課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0224-02 家庭系ごみ収集事業	予算額: (前年度予算)	4,720 3,954	4,720 3,954	【項目】	
3	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭で不要となった陶磁器製・ガラス製食器、子ども服等を回収し、欲しい方が無料で持ち帰れる事業(もったいない市・ぐるぐるマルシェ)を継続して実施し、ごみの減量及びリユースの推進を図る。	もったいない市、ぐるぐるマルシェにかかる費用 委託料: 893千円 使用料及び賃借料: 10千円	委託料 使用料及び賃借料	委託料 使用料及び賃借料	
	もったいない市、ぐるぐるマルシェの実施						
	環境衛生課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	903 826	903 826	【項目】	
4	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	当該計画は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、ごみの排出抑制及び発生から最終処分に至るまで、適正な処理を推進するために必要な基本的事項を定める。 なお、計画期間は、平成23年度からの10年間となっており、令和2年度で計画期間が満了となるため次期計画を策定する。	一般廃棄物(ごみ)処理基本計画推進事業にかかる費用 報酬: 294千円 委託料: 3,000千円			
	一般廃棄物(ごみ)処理基本計画推進事業						
	環境衛生課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	3,294 0	3,294 0	【項目】	
5	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	第2清掃工場建設に際し日野地区と締結した協定書に基づき環境整備事業を実施する。	下美濃出橋補修設計委託: 4,630千円 河川敷整備設計委託: 3,870千円 日野5号線改良設計委託: 3,500千円 防災行政無線受信機設置委託: 25,687千円 防火水槽設計委託: 1,964千円 排水路改修工事: 11,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,546千円、市債(日野地区環境整備事業債)41,400千円、基金(普通建設事業基金)6,618千円	工事請負費 設計委託料	工事請負費 設計委託料	
	第2清掃工場建設関連地域の環境整備						
	クリーンセンター環境事業推進課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0280-03 日野地区環境整備事業	予算額: (前年度予算)	50,651 16,000	87 16,000	【項目】	
6	No. 2	地球温暖化対策の推進	河内長野市環境基本計画に基づき、望ましい「環境像」を実現するため、地球温暖化対策等の施策を計画的に推進する。 環境基本計画の計画期間は、平成23年度から令和2年度までの10年間となっているため、計画の進捗状況を点検・評価し、社会情勢や市の総合計画を踏まえたうえで、計画を改定し、令和3年度からの市の環境政策の方向性を定める。	環境基本計画推進事業にかかる費用 報酬: 222千円 報償費: 200千円 旅費: 139千円 需用費: 308千円 委託料: 4,928千円	報酬 報償費 旅費 需用費	報酬 報償費 旅費 需用費	
	環境基本計画推進事業						
	環境政策課						
		(管理コード) (予算事業名称) 0209-01 環境基本計画推進事業	予算額: (前年度予算)	5,797 715	5,797 715	【項目】	

施策
No. 23

快適な生活環境の確保

10年後のめざす姿

事業者への規制指導に加え、市民や事業者が家庭や地域、職場などにおいて、生活環境の保全に対する意識を向上させることで、快適な生活環境が守られています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			総事業費	一般財源				
No. 1	公害防止対策等の推進	河川水質の向上のために、河内長野市生活排水処理計画に基づき、合併浄化槽を新たに設置する者にその費用を補助する。	負担金、補助及び交付金 合併処理浄化槽設置費用補助金:1,242千円 【特定財源】国(循環型社会形成推進交付金)66千円、府(浄化槽整備事業費補助金)414千円		負担金、補助及び交付金		負担金、補助及び交付金	
1	合併浄化槽設置費用補助事業(合併処理浄化槽設置費用補助金)							
環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 0331-01 合併浄化槽設置費用補助事業	予算額: (前年度予算)	1,242 762 2,070 1,314	【項目】		
No. 1	公害防止対策等の推進	生活環境保全のため、水質・騒音・振動等の状況について、測定を行い、生活環境の監視を行う。	環境監視事業にかかる費用 需用費:65千円 委託料:3,030千円 備品購入費:300千円 【特定財源】府(公害防止事務費交付金)458千円、府(深夜における営業等の制限事務交付金)27千円、府(特設水道指導事務交付金)27千円		需用費 委託料		需用費 委託料	
2	環境監視業務							
環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 0205-01 水質監視測定事業	予算額: (前年度予算)	3,395 2,883 3,295 2,734	【項目】		
No. 1	公害防止対策等の推進	市民の生活環境保全のため、公害規制関係法令に基づく公害規制7事務を適切に運用し、事業者へ公害に対する指導を実施する。	南河内広域公害対策費:3,567千円 【特定財源】府(大気汚染防止法等に係る規制事務等業務交付金)3,567千円		南河内広域公害対策費		南河内広域公害対策費	
3	南河内広域公害対策事業							
環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 1330-01 南河内広域公害対策事業	予算額: (前年度予算)	3,567 0 3,627 0	【項目】		
No. 1	公害防止対策等の推進	廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び水質汚濁防止法に基づき策定が必要な生活排水処理計画について、現行計画の目標年次が令和2年度であることから令和3年度以降の計画策定を行う。	生活排水処理計画改定業務委託料:3,000千円 【特定財源】その他(生活排水処理計画改定負担金)1,800千円					
4	生活排水処理計画策定業務							
環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 0209-01 環境基本計画推進事業	予算額: (前年度予算)	3,000 1,200 0 0	【項目】		
No. 3	不法投棄の発生防止	警察との連携を図りながら不法投棄防止のパトロールを実施する。また不法投棄物に関しては迅速な回収及び適正処理の推進に努める。さらに不法投棄を未然に防止するため、不法投棄防止用看板の作製と配布を行う。	車両燃料費等:413千円 不法投棄防止用看板作製委託料:110千円		需用費 委託料		需用費 委託料	
5	不法投棄防止対策の実施							
環境衛生課			(管理コード) (予算事業名称) 0221-01 一般廃棄物不適正処理対策事業	予算額: (前年度予算)	523 597 523 597	【項目】		
No. 4	斎場の適正な維持管理	市民サービス向上のため、市営斎場の適正な維持・管理を行う。	市営斎場管理事業にかかる費用 委託料:52,433千円 【特定財源】その他(市営斎場使用料)33,530千円、その他(斎場関係証明手数料)21千円、その他(行政財産目的外使用に伴う光熱水費)10千円		委託料		委託料	
6	市営斎場管理事業							
環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 1193-02 市営斎場関連事業	予算額: (前年度予算)	52,433 18,872 54,877 23,027	【項目】		

施策 No. 24	魅力的な景観の形成	
	市民との協働の取り組みにより、地域の資源が守り、活かされ、自然景観と歴史的景観が調和した、潤いの感じられる美しい景観が形成されています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1	自然景観の保全と活用	本市の豊かな自然環境を継承していくため、河川一斉清掃の開催による実践活動や「きれいなまちをつくろう！！はがき絵コンクール」の開催による普及啓発活動を行う。	生活排水対策実践活動にかかる費用 委託料:1,225千円		委託料	委託料
	生活排水対策実践活動						
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業					
2	No. 2	歴史的景観の保全と活用	歴史・文化・風土等を活かした良好な景観の保全と形成を図るため、令和元年度に策定した文化財保存活用地域計画に基づき歴史的景観を構成する歴史文化遺産の保存・活用を推進する。	歴史文化遺産の保存・活用にかかる費用 報償費:267千円 需用費:170千円		報償費 需用費	報償費 需用費
	文化財保存活用地域計画に基づく歴史文化遺産の保存・活用の推進						
	文化財保護課	(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業					
3	No. 3	都市景観の保全と活用	市内主要3駅である、三日市町駅、河内長野駅、千代田駅周辺において、路上喫煙によりポイ捨てされたタバコの吸い殻が散見され、問題となっていることから、環境美化を図るため、同区域において、ポイ捨てにつながる路上喫煙を規制する。	路上喫煙禁止区域表示看板作成、設置委託料:555千円 消耗品費:100千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)655千円		消耗品費	消耗品費
	路上喫煙対策の推進						
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業					
4	No. 3	都市景観の保全と活用	まちの良好な景観や自然の風景を確保するとともに、歩行や通行の安全性を確保するため、違法屋外広告物の除去事務を実施する。また一般市民に対して登録員制度により、住民による違法広告物の徹底活動を推進する。	違法広告物除却事業委託料:333千円 消耗品費:30千円 【特定財源】府(違法簡易広告物除却事務交付金)200千円		委託料	委託料
	違法広告物の除去						
	道路課	(管理コード) (予算事業名称) 1118-01 違法簡易広告物除却事業					

施策 No.	25	市街地整備の推進	
		10年後のめざす姿	
		市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				令和2年度		令和3年度	令和4年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 1	集約連携都市づくりの推進	開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取組みを通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。 令和2年度は、自動運転の実装に向けたハード整備や有償運送のためのシステム導入を進める。	受託研究にかかる費用 研究委託費:45,600千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)22,800千円、基金(長寿ふれあい基金)11,500千円、基金(ふるさとづくり基金)11,300千円		委託料	委託料	
	南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進							
	政策企画課		(管理コード) (予算事業名称) 0368-02 政策推進事業	予算額: (前年度予算)	45,600 3,000	0 1,500	【項目】 重点 戦略 ソフト 充実	
2	No. 3	効果的な土地利用	都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備推進と共に、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図ることを目的として、沿道まちづくりに向けた土地利用の検討及び地元地権者の機運醸成を図っていく。	まちづくり促進委託料:1,000千円 都市計画関係委託料:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,000千円		まちづくり促進委託料	まちづくり促進委託料	
	小山田地区地域活性化の促進							
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: (前年度予算)	2,000 5,000	0 5,000	【項目】 重点 戦略 ソフト 継続	
3	No. 3	効果的な土地利用	大阪外環状線沿道の上原・高向地区にて土地区画整理事業の検討を行っている河内長野市上原・高向土地区画整理準備組合に対し、雇用創出や交流人口増加等の地域活性化を目的として、必要な調査やアドバイザーの派遣等の事業促進支援を行う。	まちづくり促進委託料:500千円 埋蔵文化財試掘調査委託料:4,440千円 工事請負費:4,260千円 報酬等:1,350千円 【特定財源】国(国宝重要文化財等保存整備費補助金)4,375千円、基金(ふるさとづくり基金)6,175千円		まちづくり促進委託料		
	上原・高向地区地域活性化の促進							
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: (前年度予算)	10,550 1,000	0 1,000	【項目】 重点 戦略 ソフト 充実	

施策 No. 26	住宅環境の充実
10年後のめざす姿	子育て世代である若年層の定住・転入が進み、誰もが住んで良かったと感じる安全・安心で快適な質の高い住宅環境が整っています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				令和2年度		令和3年度	令和4年度		
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	住宅施策の充実	人口バランスの改善及び家族の相互扶助を促進するため、市内に住んでいる祖父母又は親、兄弟姉妹と近居・同居する子育て世帯が、市内に住宅を取得する場合に補助する。	マイホーム取得補助金:11,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)11,000千円		補助金	補助金		
		近居同居促進マイホーム取得補助事業							
		都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-01 定住・転入促進等補助事業	予算額: (前年度予算)			11,000 9,700	0 9,700
2	No. 3	安全な住宅環境づくり	空家住宅及び空家建築物を、地域の活性化に資する交流施設の用途に供するため、当該住宅等の取得、増築、改築等を行う団体に対し、その費用の一部を補助することで、地域コミュニティの活性化を図り、地域で支えあうことを促進します。	空家等改修補助金:1,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)500千円、基金(長寿ふれあい基金)500千円					
		空家等改修補助事業							
		都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-03 住宅政策関係事業	予算額: (前年度予算)			1,000 1,000	0 0

施策 No. 27	公園・緑地の整備		
10年後のめざす姿	公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されています。		

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			令和2年度		令和3年度	令和4年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 公園機能の充 実・活用	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、多様 化する市民ニーズに配慮した維持・補修工事を実施す る。	都市公園維持補修工事:1,500 千円		工事請負費	工事請負費
	都市公園整備事業(都 市公園維持補修工事)					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	1,500 1,500	【項目】
2	No. 1 公園機能の充 実・活用	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、長寿 命化計画に基づいて、整備工事を実施する。	旭ヶ丘第5緑地湧水対策工事: 12,000千円 南ヶ丘第4公園改修工事:3,000 千円 大矢船第2公園改修工事:1,250 千円 緑ヶ丘緑道改修工事:1,250千 円 寺ヶ池公園改修工事(照明灯・ 水槽):3,924千円 烏帽子形公園改修工事(展望 台):480千円 【特定財源】国(社会資本整備総 合交付金)1,962千円、市債(緑 地整備事業債)12,000千円、市 債(都市公園整備事業債)1,700 千円、基金(普通建設事業基 金)6,242千円		工事請負費	工事請負費
	都市公園整備事業(都 市公園整備工事)					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	21,904 16,915	0 5,915
3	No. 1 公園機能の充 実・活用	小さな子どもの身近な遊び場所を確保するため、長寿 命化計画に基づいて、遊具の点検や修繕・補修工事を 行う。	公園遊具等安全対策事業 工事請負費:18,076千円 需用費:7,817千円 【特定財源】国(社会資本整備総 合交付金)9,038千円、市債(都 市公園整備事業債)8,100千円、 基金(普通建設事業基金)2,755 千円		工事請負費	工事請負費
	公園遊具等安全対策事 業					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 1444-01 公園遊具等安全対策事業	予算額: (前年度予算)	25,893 830	6,000 830
4	No. 2 緑化活動の推進	市民参加によるみどりのまちづくりを推進するため、助 成金を交付し、「ふれあい花壇」づくりを応援する。	ふれあい花壇助成金:380千円 【特定財源】基金(緑化基金) 380千円		負担金	負担金
	緑化基金事業					
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0251-01 緑化基金事業	予算額: (前年度予算)	380 380	0 0

施策No. 28

道路基盤の整備

10年後のめざす姿

市内道路網及び広域道路網が整備され、市内外のネットワークが強化されるとともに、誰もが安心して移動できる道路環境が構築されています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			令和2年度		令和3年度	令和4年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 道路網の整備	狭隘な道路の幅員を確保し、歩行者及び通行車両の安全確保等を図る。	測量設計等委託料:3,600千円 道路改良工事費:1,700千円 【特定財源】市債(道路新設改良事業債)4,700千円、基金(普通建設事業基金)600千円		工事請負費 委託料	工事請負費 委託料
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 0308-21 その他市道整備事業	予算額: (前年度予算)		
2	No. 1 道路網の整備	道路の拡幅により、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。また、災害時の緊急交通路として整備を行う。	道路改良工事費:90,600千円 移設補償費:1,560千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)45,300千円、市債(日野加賀田線整備事業債)40,700千円、基金(普通建設事業基金)6,160千円			
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 0308-09 日野加賀田線整備事業(第2清掃工場整備関連)	予算額: (前年度予算)		
3	No. 2 道路・橋梁の維持管理	生活基盤の改善、歩行者・通行車両の安全確保を図る。 舗装28か所、道路側溝改修4か所の市道改修工事。	維持補修工事:270,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)10,000千円、市債(道路改修整備事業債)231,300千円、基金(普通建設事業基金)28,700千円		工事請負費	工事請負費
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0312-01 道路維持事業	予算額: (前年度予算)		
4	No. 2 道路・橋梁の維持管理	トンネル内の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及びトンネル内照明のLED化を図る。	滝畑第一号隧道補修及び照明設備更新工事43,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)23,650千円、市債(トンネル整備事業債)17,400千円、基金(普通建設事業基金)1,950千円		工事請負費	工事請負費
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0312-02 トンネル整備事業	予算額: (前年度予算)		
5	No. 2 道路・橋梁の維持管理	橋梁の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及び橋梁の耐震化(地震に強い橋梁の整備)を図る。	那古谷橋補修補強工事(第2期):107,000千円 橋梁点検外:31,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)75,900千円、市債(橋梁整備事業債)49,700千円、基金(普通建設事業基金)5,650千円		工事請負費 委託料	工事請負費 委託料
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0309-01 橋梁整備事業	予算額: (前年度予算)		
6	No. 2 道路・橋梁の維持管理	未舗装道路の舗装や老朽化した舗装を修繕し、生活基盤の改善を図る。	1箇所 整備工事費:3,700千円		工事請負費	工事請負費
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0311-01 生活道路整備事業	予算額: (前年度予算)		
7	No. 2 道路・橋梁の維持管理	各施設の点検診断結果をや補修履歴等のデータを継続的に蓄積し、一元的に管理するとともに各施設の劣化予測や補修対策の検討に活用する。	大阪府都市基盤施設維持管理データベースシステム使用料:200千円		システム使用料	システム使用料
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0315-01 道路課管理事業	予算額: (前年度予算)		

施策No. 29

公共交通の充実

10年後のめざす姿

地域の実態に応じた公共交通ネットワークが整備され、市民の利便性が確保されています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	公共交通によるネットワーク化の推進	バス路線ネットワークの充実や高齢者などの市民の重要な移動手段を確保するため、引き続きモックルコミュニティバスの運行を維持する。	運行にかかる費用 負担金:23,678千円 【特定財源】その他(広告料収入)300千円	負担金	負担金		
		公共交通サービスの充実						
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-04 モックルコミュニティバス運行事業	予算額: (前年度予算)	23,678 23,378	23,378 23,259	【項目】	
2	No. 2	公共交通サービスの充実	市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進を図るとともに、高齢者の外出支援や健康増進、介護予防に寄与することを目指す。同時に、高齢者の外出のきっかけづくりや地域の活性化を目的に市内の協賛店舗で利用できるクーポンも配布する。(H30年度～R2年度の社会実験)	事業にかかる費用 負担金:13,500千円 委託料:3,057千円 役務費:1,486千円 需用費:5千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)18,048千円				
		高齢者公共交通利用促進事業						
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額: (前年度予算)	18,048 24,420	0 0	【項目】	
3	No. 2	公共交通サービスの充実	本市の実情に即した持続可能な公共交通を確保するため、法定協議会である地域公共交通会議で議論を行い、様々な取り組みを行う。	需要喚起のための公共交通情報の提供や市民参加促進のためのイベントの実施等:55千円 路線バス千代田線上限200円運賃の試行継続:204千円 モックルコミュニティバス上限200円運賃及び同伴者割引の試行運行等経費等:1,122千円 【特定財源】その他(広告料収入)200千円	負担金	負担金		
		公共交通対策事業(公共交通会議への補助)						
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額: (前年度予算)	1,381 1,454	1,181 1,254	【項目】	

施策 No.	30	上下水道の整備
10年後の めざす姿	災害に強い上水道施設等の整備が進み、市民の安全・安心な暮らしが確保されています。また、生活排水が適切に処理され、かつ、下水道施設が適正に維持管理されることにより、市民の安全かつ快適で衛生的な生活環境が確保されています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名			令和2年度		令和3年度	令和4年度	
(担当課)			総事業費	一般財源			
1	No 2 強靱な水道施設の構築		浄水・送配水施設の老朽化や水質対策、震災時のライフラインを確保するため、水道施設の改築・更新や水道管路の耐震化工事を行う。	基幹配水池や水道管路の耐震化、日野浄水場・千代田受水場の設備更新にかかる費用 委託料: 64,890千円 工事請負費: 797,335千円 工事負担金: 19,980千円		委託料 工事請負費 工事負担金	委託料 工事請負費 工事負担金
	配水施設等改良事業						
	水道課・経営総務課			(管理コード) (予算事業名称) 水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)		
2	No 3 安定した下水道(汚水)の整備・管理	生活環境の改善や、公共用水域の水質保全を図るため、下水道未普及地域における汚水管路整備や浄化槽区域における公共浄化槽整備を行う。	汚水管路整備や公共浄化槽整備にかかる費用 委託料: 48,454千円 工事請負費: 503,149千円 移設補償費: 96,193千円 流域下水道建設負担金: 37,275千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)160,000千円、国(浄化槽整備推進事業交付金)5,439千円、府(浄化槽整備事業補助金)409千円		委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金	委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金	
	公共下水道整備事業 浄化槽整備事業						
	下水道課・経営総務課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			685,071 685,778
3	No 3 安定した下水道(汚水)の整備・管理	老朽化した下水道管路や施設を適正に維持管理するため、点検・調査し、劣化状況に応じて改築・更新を行う。 また、災害に備え、公共下水道区域内に位置する主要な指定避難所にマンホールトイレの整備を順次行う。	管路の改築・更新や滝畑浄化センターの設備の更新に係る費用 災害に備えたマンホールトイレの整備に係る費用 委託料: 42,492千円 工事請負費: 210,060千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)90,000千円		委託料 工事請負費	委託料 工事請負費	
	下水道長寿命化対策事業						
	下水道課・経営総務課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)			252,552 256,514

施策 No. 31	商工業の振興	
10年後の めざす姿	地域の特性である豊かな資源を活かしながら、事業者や関係団体と行政の連携等を進めることにより、市内企業の経営基盤の安定や、新規創業等による雇用の創出等、商工業の振興が図られています。	

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	商工業事業者に対する支援	経営・技術改善を通じた経営基盤及び技術競争力等の強化に向けた支援のために補助(人材育成支援)を行う。	中小企業等経営基盤支援補助金:700千円		補助金	補助金	
	商工業の振興(中小企業等経営基盤支援事業)							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業
2	No. 1	商工業事業者に対する支援	市民等が事業所などを訪問し、見学や体験を通じ、その事業内容等を知ることができるオープンカンパニー事業を実施する。	オープンカンパニー事業の実施に係る費用 報償費:100千円 需用費:300千円 役務費:200千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金):600千円		報償費 需用費 役務費	報償費 需用費 役務費	
	オープンカンパニー事業							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業
3	No. 2	魅力ある商業活動の推進	多様化する地域の課題やニーズに合った商業活動を推進するためセミナー等を実施する。	セミナーの実施に係る費用 報償費:50千円		報償費	報償費	
	商業活動推進セミナーの実施							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 0269-07 地域商業活性化事業
4	No. 3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり	新規事業者を支援するために、市商工会が実施する創業セミナーや個別相談にかかる費用を補助する。 新規事業者に対しては、事業開始に必要な経費(広告宣伝費)の補助を行う。	創業支援事業補助金:700千円 起業家支援事業補助金:350千円		補助金	補助金	
	商工業の振興(創業支援事業)							
	産業観光課							(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業

【令和2年度主要事業】													
主な取り組み			事業目的・内容			年度計画(事業費)							
事業名						令和2年度				令和3年度		令和4年度	
(担当課)						総事業費		一般財源					
1	No. 2	農林業の経営基盤の整備	農業用施設の補修、改修により農業基盤の充実を図り、農業生産の向上と維持管理の軽減を図る。			農道及び水路、ため池の改修に係る費用 負担金、補助及び交付金:4,020千円 工事請負費:11,000千円 【特定財源】市債(農業用施設整備事業債)7,300千円、その他(土地改良事業地元負担金)1,500千円							
	一般土地改良事業(土地改良事業負担金)												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0257-06 農道整備事業 0257-07 水路整備事業 0257-08 ため池整備事業	予算額:	15,020	6,220	【項目】					
			(前年度予算)			4,607	4,607			ハード	継続		
2	No. 2	農林業の経営基盤の整備	林道の整備により安全な通行を確保し、林業の振興を図る。			林道千石谷線舗装にかかる費用 工事請負費:4,200千円							
	林道の整備(林道整備工事)												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0242-03 林道整備事業	予算額:	4,200	4,200	【項目】					
			(前年度予算)			4,200	4,200		戦略	ハード	継続		
3	No. 3	地元農林製品の生産体制と販路拡大	自給的農家を販売農家へと転換し、農業所得を向上させるため、付加価値の高い作物を生産することのできるビニールハウスの設置や6次産業への取り組みについて支援を行う。また、新規就農者に対して農業用機械の導入に係る補助を行う。			ビニールハウス設置や機械購入補助に係る費用 負担金、補助及び交付金:800千円							
	販売農家営農支援の推進												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0231-10 営農支援推進事業	予算額:	800	800	【項目】					
			(前年度予算)			800	800		戦略	ソフト	継続		
4	No. 3	地元農林製品の生産体制と販路拡大	林業者によるコミュニティ活動の活発化を図るために設置した生活環境施設を改修することにより、引き続き林業の協業生産体制の強化を図る。			太井山村広場の擁壁等の改修に要する費用 工事請負費:1,807千円							
	太井山村広場の整備												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0255-02 太井山村広場管理事業	予算額:	1,807	1,807	【項目】					
			(前年度予算)			0	0			ハード	充実		
5	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	平成31年度より施行された森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を行っていくにあたり、森林状況等の把握から林業経営の適地・不適地の分類を行い、森林整備の優先順位等をまとめた計画を策定する。			森林所有者意向調査等準備に係る費用 委託料:6,270千円 森林経営管理計画策定に係る費用 委託料:6,000千円 森林状況把握等のための3次元システム導入費用:500千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税))12,770千円							
	森林経営管理制度に係る意向調査準備												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-04 森林経営管理事業	予算額:	12,770	0	【項目】					
			(前年度予算)			0	0			ソフト	新規		
6	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	新学習指導要領に沿って教育分野と連携し、小学5年生を対象に河内長野市独自の森林を活用した環境教育を行う。			森林ESD事業に係る費用 委託料:2,600千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税))2,600千円							
	森林プラン推進事業<森林ESD事業>												
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-05 森林整備促進事業	予算額:	2,600	0	【項目】					
			(前年度予算)			0	0			ソフト	新規		

施策 No. 33	観光の振興	
	河内長野の魅力を最大限に活かすとともに、おもてなしの心を持って観光客を受け入れる態勢を整備する等、観光の振興を図ることにより、交流人口が増加し、地域の人が訪れる人がふれあい、にぎわいが創出され、経済の活性化にも寄与しています。	
10年後のめざす姿		

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和2年度		令和3年度	令和4年度			
			総事業費	一般財源					
1	No. 1	地域資源の発掘と活用	日本遺産に認定されたストーリーを活用した観光振興を図るため、「河内長野市日本遺産推進協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業に対し、本市としても一部補助金を交付する。また、日本遺産のまちとしての認知度拡大に向けたPR等を実施する。	河内長野市日本遺産推進協議会補助金:3,031千円 マーケティング調査委託料:3,800千円 訪日外国人向けプロモーション委託料:500千円 需用費:1,000千円 役務費:650千円 負担金:300千円 【特定財源】府(市町村観光振興事業補助金)1,900千円、基金(ふるさとづくり基金):7,381千円		補助金			
	日本遺産のまち推進事業								
		産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)			9,281 0	0 0
2	No. 1	地域資源の発掘と活用	「楠公さん」をテーマとして、交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、大河ドラマ誘致に向けた署名活動やPRを実施する。	楠公さん大河ドラマ誘致活動事業委託料:1,200千円 旅費:150千円 需用費:150千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,500千円					
	楠公さん大河ドラマ誘致事業								
		産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)			1,500 2,000	0 0
3	No. 2	観光振興のための仕組みづくり	交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、市内を周遊する公募型観光ツアーの造成に対し、補助金を交付する。	河内長野市観光ツアー造成支援事業補助金:650千円		補助金	補助金		
	観光ツアー支援事業								
		産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)			650 650	650 0
4	No. 3	観光魅力の発信	「道の駅 奥河内くろまろの郷」を本市の観光ハブ拠点として位置付け、機能強化と他の観光資源とのネットワーク化を図るため、道の駅の魅力向上に向けた事業を実施する。	デジタルサイネージ設置委託料:2,000千円 サインポール設置工事請負費:1,000千円 【特定財源】国(訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金)1,000千円、府(市町村観光振興事業補助金)1,000千円、基金(ふるさとづくり基金)1,000千円					
	道の駅奥河内くろまろの郷機能強化事業								
		産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)			3,000 0	0 0
				重点	戦略	ソフト	充実		

施策No. 34

雇用の確保と就労・労働環境の充実

10年後のめざす姿

多様な働き方が選択でき、安定した雇用・就労機会が確保されているとともに、年齢や性別などにかかわらず安心して働き続けられる環境が整っています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
				令和2年度		令和3年度	令和4年度		
				総事業費	一般財源				
1	No. 1	就労環境の充実	女性や中高年齢者等の就労を支援するため、セミナーや講座、就労相談などを実施する。 併せて、多様な就労ニーズに対応するため、大阪府の総合就労支援施設までの交通費を補助する。	セミナー等の実施に係る費用：135千円 就労相談交通費補助金：20千円 就労相談業務委託料：120千円		補助金委託料		補助金委託料	
	就労支援等の実施								
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1046-01 地域就労支援事業	予算額： (前年度予算)	275 173	275 173	【項目】 戦略 ソフト 継続	
2	No. 2	労働環境の充実	勤労者の労働環境に係る様々な問題の早期解決を図るため、専門的知識をもった市内在住の社会保険労務士と契約し、相談者の希望日時に合わせて相談事業を実施する。	労働相談業務委託料：148千円		委託料		委託料	
	労働相談の実施								
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1359-01 労働相談事業	予算額： (前年度予算)	148 181	148 181	【項目】 ソフト 継続	

包括的政策 都市魅力の創造と効果的な発信

施策
No. 35

都市ブランドの構築と魅力発信

10年後のめざす姿

市民の本市に対する誇りや愛着、市内外からの認知度や好感度が高まることにより、住む・働く・学ぶ・遊ぶ・買うなどの様々な場面において本市が「選ばれる都市」となっています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和2年度		令和3年度	令和4年度			
			総事業費	一般財源					
1	No. 1	市民との協働による都市ブランドの構築と推進	本市への誇りや愛着、一体感を醸成するため、市民・関係団体・事業者・行政などが一体となって、まちの魅力を発掘、創出すべく、フェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNSを活用して本市の魅力を発信し、情報の拡散を図る。	会計年度任用職員報酬:313千円 期末手当:41千円 費用弁償:13千円 職員研修講師謝礼:40千円		会計年度任用職員報酬・手当等・費用弁償・職員研修講師謝礼	会計年度任用職員報酬・手当等・費用弁償・職員研修講師謝礼		
	SNSを活用した市の魅力発信								
		広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	407 371	407 371	【項目】	
2	No. 3	移住者等の受け入れ体制の整備	人口増加につなげるため、結婚を望む者への多様な出会いの機会を創出する婚活イベントを実施する団体等に対して支援を行う。	婚活支援奨励金:150千円		婚活支援奨励金	婚活支援奨励金	ソフト 継続	
	婚活イベントへの支援								
		広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	150 150	150 150	【項目】	

施策 No. 36 協働の推進と地域コミュニティの活性化

10年後のめざす姿	地域コミュニティが活性化され、多くの市民が地域のまちづくり活動に主体的に参画するとともに、担い手である市民等と行政とが、まちづくりの方向性を共有し、相互理解に基づく、多様な主体による「協働によるまちづくり」が進められています。
-----------	---

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
				令和2年度		令和3年度	令和4年度	
				総事業費	一般財源			
1	No. 1	市政に関する情報 の共有と市民 参画の推進	市民・団体・事業者等との情報共有、相互理解を進 め、市政への参加促進につなげるため、分かりやすく 親しみやすい広報紙づくりを行う。	広報紙印刷製本費:13,961千円 広報紙配送委託料:14,227千円 声の広報発行・配送委託料: 310千円 【特定財源】その他(広告料収 入)3,384千円		印刷製本費、 委託料	印刷製本費、 委託料	
	広報推進事業							
	広報広聴課			(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)			28,498 24,623
2	No. 2	市民公益活動へ の支援	市民公益活動や協働を促進するための情報提供、人 材育成、相談及び助言、個人・団体間の情報共有や 交流促進に努め、市民公益活動の支援及び活性化を 図る。	市民公益活動支援センター管理 運営業務委託料:11,621千円 【特定財源】その他(市民公益活 動支援センター施設使用料)373 千円		委託料		
	市民公益活動支援セン ター管理運営事業							
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1210-01 市民公益活動支援センター管理運営事業	予算額: (前年度予算)			11,621 11,621
3	No. 4	コミュニティ活動 の促進	自治会活動の環境整備を支援(備品の購入補助)する ことにより、自治会の活性化を促進する。	自治会活動環境整備事業補助 金:4,600千円		補助金	補助金	
	自治会活動の充実							
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 0380-01 コミュニティ活動推進事業	予算額: (前年度予算)			4,600 7,311
4	No. 4	コミュニティ活動 の促進	総合計画における地域別計画について、地域ごとの課 題解決に向けた市民主体の取組みを推進する。	地域まちづくり支援補助金: 4,400千円 市民公益活動支援補助金(地域 まちづくり型・ソフト事業):600千 円 市民公益活動支援補助金(地域 まちづくり型・ハード事業):2,500 千円 【特定財源】基金(市民公益活動 支援基金)3,100千円		補助金	補助金	
	地域まちづくり活性化							
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算)			7,500 7,500
5	No. 4	コミュニティ活動 の促進	地域コミュニティの拠点である自治会集会所の新築、 改修等に対し、整備補助を行う。	集会所整備事業補助金:16,863 千円		補助金	補助金	
	自治会集会所の整備補 助							
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1353-01 集会所整備補助事業	予算額: (前年度予算)			16,863 5,907
6	No. 4	コミュニティ活動 の促進	老朽化し、段差の生じている日野コミュニティセンタ ー多目的室の床を改修する。	日野コミュニティセンター床改修 工事 工事請負費:3,400千円		工事請負費	工事請負費	
	日野コミュニティセン ター管理運営事業							
	クリーンセンター環境事業推進課			(管理コード) (予算事業名称) 1120-01 日野コミュニティセンター管理運営事業	予算額: (前年度予算)			3,400 0

施策
No. 37

効果的・効率的な行政運営の推進

10年後のめざす姿

行政評価を活用した行政経営の仕組みにより施策の選択と集中が進み、時代に即した行政サービスが提供されています。また、庁内連携や民間活力の活用などの効果的・効率的な推進体制により、計画的な行政運営が行われています。

【令和2年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和2年度		令和3年度	令和4年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	「住民サービスの向上」と「行政コストの削減」を両立させるため、窓口頻度の高い手続きを集約した市民総合窓口を設置するとともに、各課の窓口業務に定型・大量業務を加え、一体的にアウトソーシングする。	アウトソーシングにかかる費用 窓口アウトソーシング業務等委託料：140,958千円 券売機リース料等：1,381千円		委託料 リース料	委託料 リース料		
	総合窓口化と窓口業務等のアウトソーシング							
	市民窓口課・介護保険課・子ども子育て課 他						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0004-01 窓口関係事業及び諸証明発行事業 他	(前年度予算)					
			142,339	142,339				
			28,944	28,944	重点		ソフト	充実
2	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	「施策評価」「事業評価」及び、市内部で実施した施策評価を外部の視点で検証する「外部評価」を行い、評価結果を踏まえた施策の重点化や事務の改善を図る。また、第5次総合計画前期基本計画の評価を行い、後期基本計画策定の基礎資料とする。	行政評価にかかる費用 委員報酬：210千円 市政アンケート調査業務委託料：800千円 郵送費・消耗品費等：120千円		委員報酬 委託料 郵送費等	委員報酬 委託料 郵送費等		
	行政評価の実施							
	政策企画課						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0408-01 行政経営事業	(前年度予算)					
			1,130	1,130				
			126	126			ソフト	充実
3	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	第5次総合計画前期基本計画が令和2年度末で終了することから、令和3年度からの後期基本計画を策定する。また、定住人口や交流人口を増加させ、地域活力を高めるため、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を、後期基本計画と整合性を図りながら、策定する。	後期基本計画及び総合戦略策定にかかる費用 策定業務委託料：6,600千円					
	第5次総合計画後期基本計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定							
	政策企画課						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0368-02 政策推進事業	(前年度予算)					
			6,600	6,600				
			2,053	2,053			ソフト	充実
4	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	指定管理者制度を導入している施設について、運営状況を評価し、安定的、合理的な運営や利用者に対するサービスの向上につなげる。	指定管理者導入施設に対する評価にかかる費用 委託料：1,430千円		委託料	委託料		
	指定管理者評価業務							
	契約検査課						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0439-01 契約管理事業	(前年度予算)					
			1,430	1,430				
			2,030	2,030			ソフト	継続
5	No. 2 市民に信頼される人材の育成	河内長野市職員人材育成基本方針【改定版】に定める「市民と共にまちを創造し、信頼される職員」へと育成を図るため、「人事管理」、「職員研修」、「職場の環境整備」の3つの施策の連携を図りながら相乗効果の高い人材育成の取組みを進める。	職員研修にかかる費用 講師謝礼：3,150千円 研修参加費：1,828千円 消耗品費：71千円 旅費：1,071千円 【特定財源】その他(水道事業会計職員研修負担金)250千円、その他(下水道事業会計職員研修負担金)175千円、その他(公務災害基金助成金)200千円、その他(市町村共済助成金)160千円		講師謝礼費、研修参加費、消耗品費、旅費	講師謝礼費、研修参加費、消耗品費、旅費		
	職員人材育成基本方針【改定版】に基づく取組みの実施							
	人事課						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0396-01 職員研修事業	(前年度予算)					
			6,120	5,335				
			6,387	5,569			ソフト	継続
6	No. 3 行政手続き及び行政事務の情報化の推進	時間外勤務の適正な実施と職員のワークライフバランスの推進により職務能率を向上させるために、職員の出退勤管理について、従前のタイムカードに代えて、職員証を兼ねたICカードを導入し、出退勤時間をカード及び専用ターミナルにより電子データとして保存・分析・活用することにより、職員の出退勤状況を効率的に管理する。	システム導入費 システム賃借料：1,545千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,545千円		システム賃借料	システム賃借料		
	出退勤時間管理のIT化(タイムカードの電子化)							
	人事課						【項目】	
		(管理コード) (予算事業名称)	予算額					
		0400-01 給与管理事業	(前年度予算)					
			1,545	0				
			0	0	重点		ソフト	新規

7	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	各課が管理している地図データを、窓口検索システムに集約し、市民や事業者等が自由に閲覧できる環境を整えることで、各課の窓口業務の軽減を行う。	窓口検索システム導入費用 委託料：1,136千円 【特定財源】基金（ふるさとづくり基金）1,136千円			
		窓口検索システムの導入					
		都市計画課					
8	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	国が全国の自治体を一括して構築したマイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおける中間サーバの本市負担分の維持及び次期中間サーバを全国の自治体と共に国主導で構築し、移行する。	現行システムの運用及び次期システム更新に向けた設計・構築に係る負担金：7,858千円 【特定財源】国（社会保障・税番号制度システム整備費補助金）4,148千円			
		マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおける中間サーバの維持及び次期中間サーバの構築					
		総務課					
9	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおいて、令和2年6月から情報連携用データの項目に変更があるため、本市既存住民情報システムの改修を行う。	住民情報システム改修費：4,213千円 【特定財源】国（社会保障・税番号制度システム整備費補助金）2,808千円			
		マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムバージョンアップ対応					
		総務課					
10	No. 4	広域連携の推進	大阪府権限移譲事務等を共同処理している南河内広域行政共同処理事業について、引き続き効果性を検証しながら、より効率的・効果的な今後の広域行政のあり方を研究する。	（職員人件費）	（職員人件費）	（職員人件費）	
		南河内広域行政共同処理事業の効率的・効果的な推進					
		政策企画課					
11	No. 4	広域連携の推進	河内長野市・橋本市・五條市の連携により、地域の特色を活かした広域的な観光事業を推進する。	広域連携協議会負担金：180千円	負担金	負担金	
		河内長野市・橋本市・五條市による広域連携の推進					
		政策企画課					

施策 No. 38	健全な財政運営の推進	
	公共施設等の適正な機能の確保を行うとともに、財源の確保と徹底した歳出の抑制により、中長期的に持続可能かつ計画的な財政運営が図られており、安定した財政基盤が確立されています。	
10年後のめざす姿		

【令和2年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)				
事業名				令和2年度		令和3年度	令和4年度	
(担当課)				総事業費	一般財源			
No. 1	自立的な財政運営			安定的な行政サービスの提供及び新たな施策を着実に実行できるように財政運営を行うため、財務会計システムの運用や予算書・決算書等の作成などを行う。		職員旅費:253千円 職員研修旅費:31千円 消耗品費:915千円 電算処理業務委託料:1,584千円 電算システム賃借料:4,626千円 地方公会計システム利用負担金:210千円 職員研修負担金:16千円 【特定財源】その他(上下水道事業会計電算処理業務負担金)163千円	職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、地方公会計システム利用負担金、職員研修負担金	職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、地方公会計システム利用負担金、職員研修負担金
1	財政運営事業							
		財政課	(管理コード) (予算事業名称) 0430-03 財政運営事業	予算額: (前年度予算)	7,635 5,722	7,472 5,568	【項目】	
No. 1	自立的な財政運営		基金を積み立て管理し、市の重要施策の遂行に資するため、債券などによる基金運用を行い、収益などを基金に積み立てる。		積立金:57,900千円(財政調整基金 16,100千円、普通建設事業基金 13,200千円、減債基金 28,600千円) 【特定財源】その他(基金運用収入)45,900千円(財政調整基金 16,100千円、普通建設事業基金 1,200千円、減債基金 28,600千円)	積立金	積立金	
2	基金管理事業							
		財政課	(管理コード) (予算事業名称) 0431-01 基金管理事業	予算額: (前年度予算)	57,900 41,600	12,000 12,000	【項目】	
No. 2	安定した財政基盤の確保		謝礼品の充実や、制度の趣旨を踏まえたPRの展開等により、ふるさと納税制度を推進し、市の魅力発信と歳入の確保に努める。		ふるさと納税の推進にかかる費用 報酬:5,298千円 手当等:882千円 費用弁償:264千円 報償費:127,500千円 需用費:592千円 役務費:105,444千円 使用料及び賃借料:20千円 【特定財源】その他(ふるさと応援寄附金)240,000千円	委託料	委託料	
3	ふるさと納税の推進							
		政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0367-04 ふるさとづくり基金事業	予算額: (前年度予算)	240,000 75,000	0 0	【項目】	
No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用		老朽化した市庁舎の照明器具や空調熱源機器等の改修を、民間事業者のノウハウ導入と更新費用の低減を図ることができるESCO事業(事業者が設備等の改修に係る企画、設計、施工、維持管理等を包括的にを行い、省エネルギーの効果を保証する事業をいう。)により行う。		委託料:209,000千円 【特定財源】市債(庁舎改修事業債)176,500千円、基金(公共施設維持改修基金)19,651千円、その他(水道事業会計庁舎改修工事負担金)12,849千円 債務負担行為:9,000千円	委託料	委託料	
4	河内長野市庁舎ESCO事業							
		資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業	予算額: (前年度予算)	209,000 0	0 0	【項目】	
No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用		持続可能な新たなニーズに対応した安全・安心な公共施設づくりに取り組むため、平成27年度に策定した公共施設等総合管理計画と、令和元年度に策定した公共施設再配置計画を基に、これらの実施計画となる公共建築物の個別施設計画の策定を行う。		(職員人件費)	(職員人件費)	(職員人件費)	
5	公共建築物の個別施設計画の策定							
		資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 1297-01 施設建築総務管理事業	予算額: (前年度予算)	0 272	0 272	【項目】	
No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用		市庁舎内(駐車場を含む。)に防犯カメラを設置し、市庁舎における施設管理を強化することで、来庁者の安全・安心の確保と市庁舎内での犯罪抑止に取り組む。		備品購入費:4,000千円	備品購入費	備品購入費	
6	市庁舎防犯カメラ設置事業							
		資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業	予算額: (前年度予算)	4,000 0	4,000 0	【項目】	